閲覧用副本

令和　8　年 度

工事番号 第　　号

公 示 用 設 計 図 書

東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託　設計書

注）公示用設計図書と同時に提示する設計書（工事内訳書）は、あくまでも参考資料でありますので、契約上何ら拘束力を有するものではありません。

旭　川　市

積　算　情　報

設計書番号	26-14-A2-0448-0	設計者名	
出張所名	旭川市		
適用単価	一般土木		
入札日（開札日）	2026年10月22日		
歩掛適用年月	2026年 9月 7日		
単価適用年月	2026年 9月 7日		
適用単価地区	生コン	F05:旭川市・比布町・愛別町・当麻町・鷹栖町・東神楽町・東川町の大雪山国立公園を除く区域	
	合材	F01:鷹栖町・比布町・愛別町・上川町（大雪山国立公園区域を除く）・当麻町・旭川市・東神楽町・東川町・美瑛町	
	石材	F57:比布町・鷹栖町・愛別町・当麻町の全域と旭川市・東神楽町（志比内を除く）・東川のゾーンF58・F61を除く区域	
	港湾石材	FFY:旭川市水道局水道単価	
	燃料	F00:旭川建設管理部	
適用工種	河川維持工事		

積算時想定工事期間	2026年11月 1日　～　2027年 3月31日　(151日)
工期の設定	通常工期　実施工期：151日　完成期限：　2027年 3月31日
冬期労務補正	2026年11月　～　2027年03月　冬期労務補正：なし　時間的制約：時間的制約無し

2026/09/08 17:23:03

上段：当初
下段：変更

業　務　設　計　一　覧　表

A　設　計　金　額	
B　内　消　費　税　額 及び地方消費税の額	
C　入　札　書　比　較　金　額 （C＝A－B）	

事　業　名	除雪費	委　託　仕　様	別紙特記仕様書による。
業　務　名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	業務概要　　雪堆積場整理業務　　一式	
履　行　場　所	旭川市東鷹栖東3条4～6丁目ほか		
前　払　い　金	無し		
支　払　方　法	3回後払い		

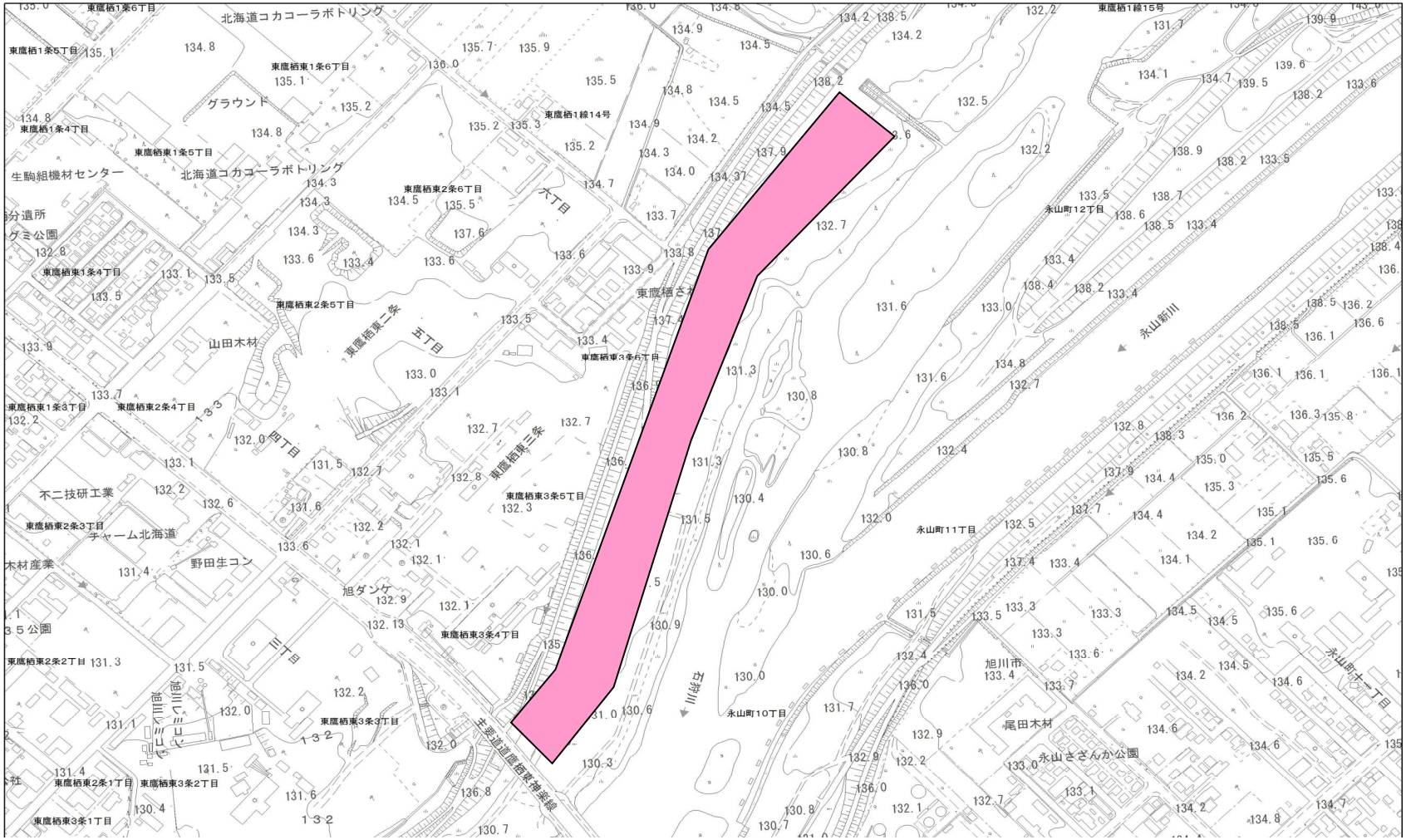
旭　川　市

本委託の業務位置等は，以下の通りである。

	堆積場区分	雪堆積場名	住　　所
1	河川雪堆積場	東鷹栖雪堆積場	旭川市東鷹栖東3条4～6丁目
2	河川雪堆積場	東鷹栖上流雪堆積場	旭川市東鷹栖1線14～15号
3	河川雪堆積場	旭永雪堆積場	旭川市永山町7～8丁目
4	以下空白		

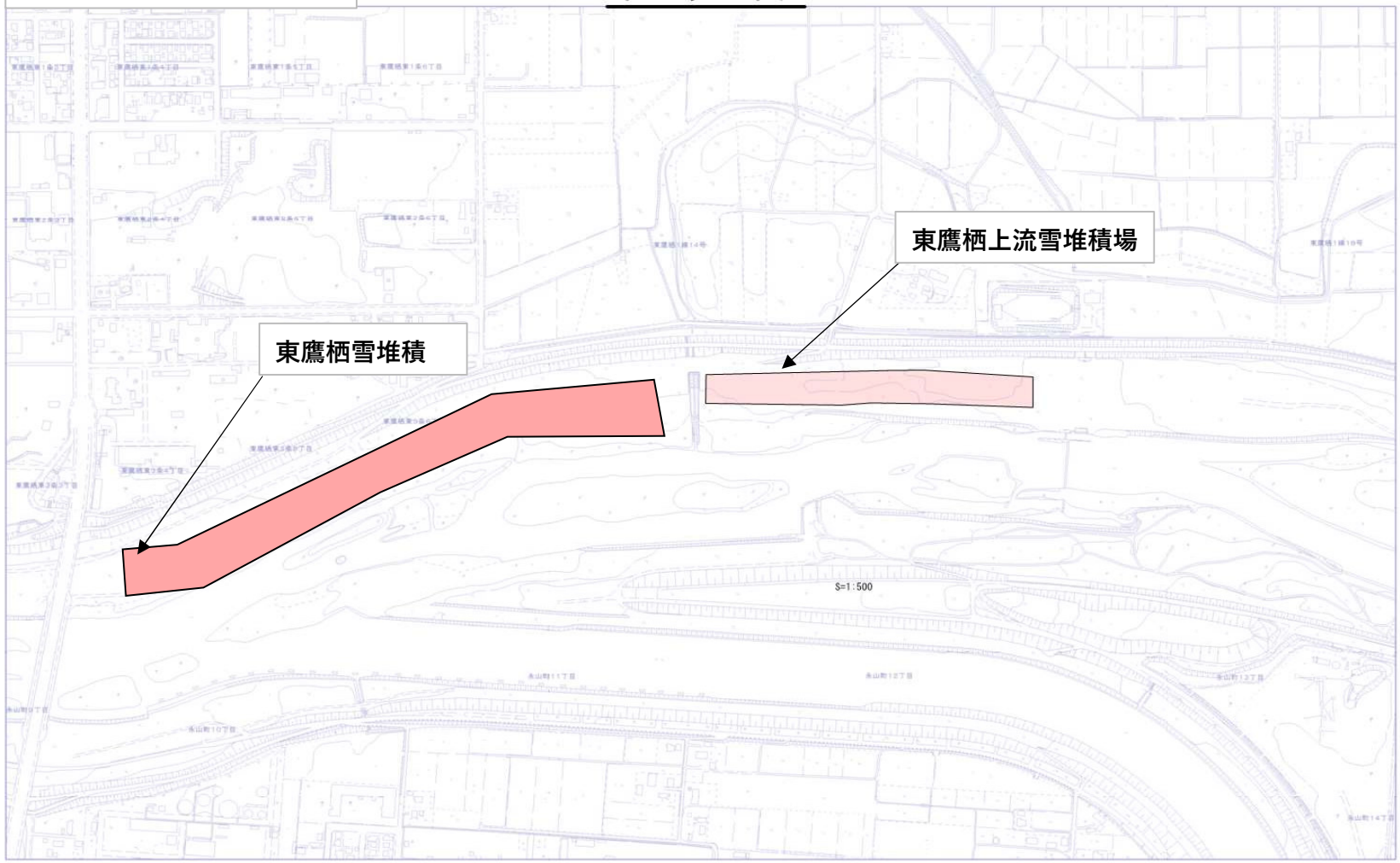
・東鷹栖雪堆積場

位置図


北海道コカコーラボトリング
グラウンド
生駒組機材センター
山田木材
不二技研工業
チャーム北海道
野田生コン
旭ダンケ
永山新川
永山さざんか公園
尾田木材
旭川市
東鷹栖1条6丁目
東鷹栖1条5丁目
東鷹栖1条4丁目
東鷹栖1線14号
東鷹栖1線15号
東鷹栖東1条6丁目
東鷹栖東1条5丁目
東鷹栖東2条6丁目
東鷹栖東1条4丁目
東鷹栖東2条5丁目
東鷹栖東二条
五丁目
四丁目
三丁目
東鷹栖東三条
東鷹栖東3条6丁目
東鷹栖東1条3丁目
東鷹栖東2条4丁目
東鷹栖東3条5丁目
東鷹栖東2条3丁目
東鷹栖東3条4丁目
東鷹栖東2条2丁目
東鷹栖東3条3丁目
東鷹栖東2条1丁目
東鷹栖東3条2丁目
東鷹栖東3条1丁目
永山町12丁目
永山町11丁目
永山町10丁目
永山町一十一丁目
牛朱道道旭川東神楽線
石狩川

東鷹栖・東鷹栖上流雪堆積場

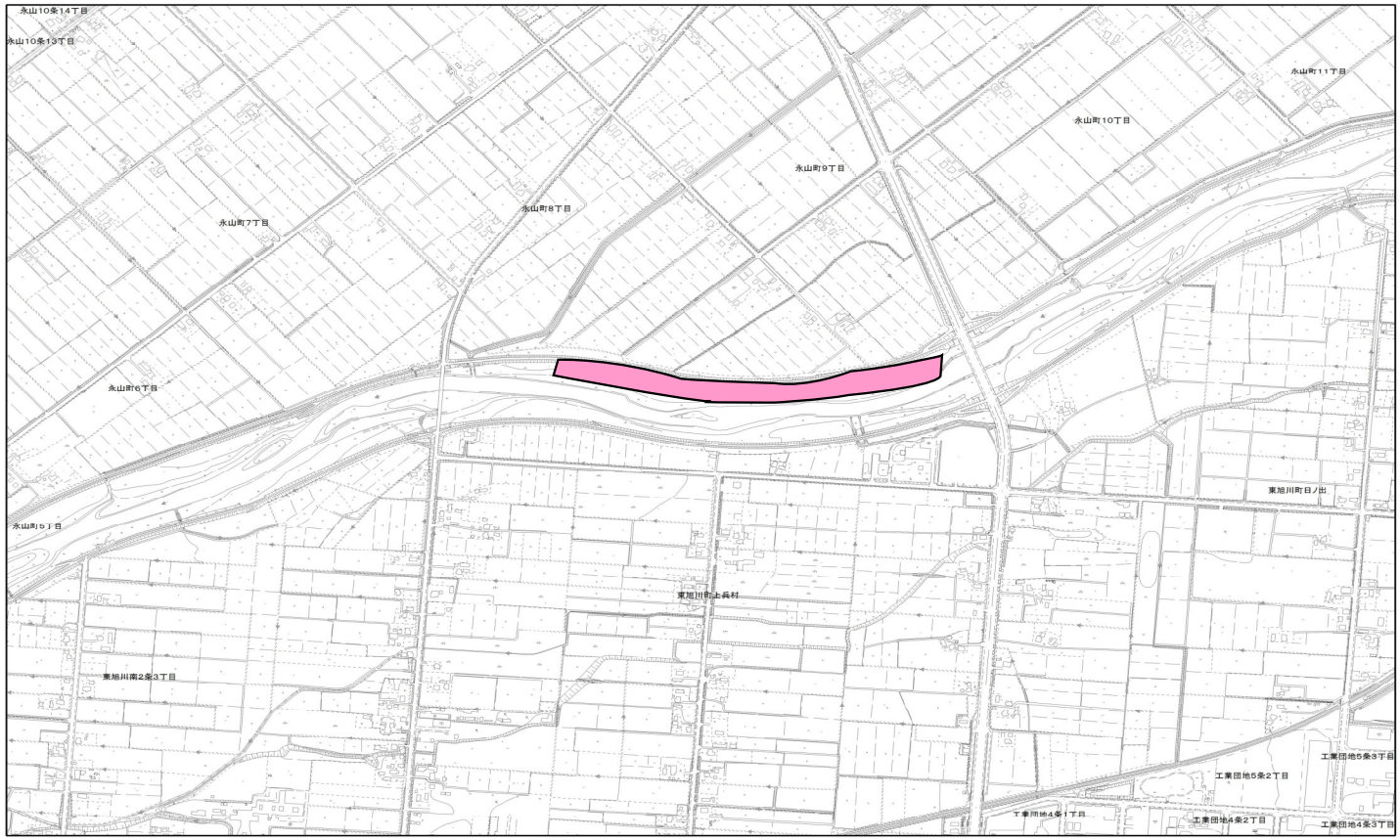
位　置　図



1:5,000

位　　置　　図

○旭永雪堆積場


永山10条14丁目
永山10条13丁目
永山町11丁目
永山町10丁目
永山町9丁目
永山町8丁目
永山町7丁目
永山町6丁目
永山町5丁目
東旭川町日ノ出
東旭川町上兵村
東旭川南2条3丁目
工業団地5条3丁目
工業団地5条2丁目
工業団地4条1丁目
工業団地4条2丁目
工業団地4条3丁目

現　場　説　明　書

業務名　　東鷹栖ほか雪堆積場整理業務

◎履行期間　履行期間は、　着手の日　から 令和9年3月31日 までとする。

◎委託関係書類の作成

次の書類を遅滞なく提出すること。①労働者災害補償保険関係成立証明書　②業務日程表　③業務処理責任者指定通知書　④経歴書　⑤業務再委託承諾願　⑥業務再委託契約書等の写し　⑦業務再受託者選定通知書　⑧建設業退職金共済関係書類　⑨業務対応連絡簿

◎業務計画書

業務に先立ち、業務計画書を作成し、担当職員に提出して承諾を得ること。なお、各関係機関との打合せは、速やかに行うこと。

◎交通事故と労働災害の防止

業務履行に当たり、特記仕様書及び旭川市業務委託標準仕様書を熟読の上、交通事故と労働災害の防止に努め、万一事故が発生した場合は、速やかに適正な処置を行い、書面で報告すること。

◎交通誘導警備員の配置

一現場に交通誘導警備員を2名以上配置する場合、又は市街地及び公安委員会が認定する検定合格警備員の配置を必要とする路線(平成18年北海道旭川方面公安委員会告示第46号)に係る現場で作業する場合は、1名以上の有資格者(交通誘導警備検定合格者1級又は2級)を配置すること。

上記条件を満たす中で、有資格者以外を配置する場合は、特記仕様書に定められた資格要件を満足する者を配置すること。

なお、交通誘導警備員を警備会社に委託する場合は、元請け業者から委託する。

◎季節労働者等の雇用

業務の履行において、職業安定機関と密接に連携して、季節労働者等の雇用拡大に努めること。

◎火災の予防について

除雪センターについては、点検、室内換気、消火器の設置など火災予防に適切な措置を講ずること。

◎建退共等の加入及び証紙の交付について

建設業退職金共済又は中小企業退職金組合の掛金収納届は、業務に先立ち速やかに担当職員に提出すること。また、証紙の交付は、就労者の申し出により、就労場所で即時交付できるように考慮し、会社事務所等に証紙交付場所の表示を行うこと。

◎保険

受託者は、業務の履行のため使用する車両について、自動車損害賠償責任保険に定める責任保険のほか自動車保険普通保険（任意保険）に加入しなければならない。任意保険については、対人賠償保険無制限、対物賠償保険無制限とする。なお、業務の履行に当たり、道路交通法に定める措置を行った車両を使用すること。（雪堆積場整理業務に使用する湿地ブルドーザを除く。）

〇その他

◎質問事項

設計図及び積算に当たっての質問は、契約課様式「質疑応答書」を使用し、次により提出すること。

◆提出期限

指名通知をした日の翌日から起算して休日を除き2日を経過する日の午後5時まで

（提出期限までに提出のない場合は当委託について「質問なし」とみなす。

◆宛　先　旭川市長

◆提 出 先　土木部　土木総務課　TEL25-9700（直通）

特 記 仕 様 書（26－9－1）

☑ １　総則
　２　履行条件（選択）
☑ ２－１　概数について
☑ ２－２　安全対策
☑ ２－３　履行期間
☑ ２－４　履行時期
☐ ２－５　廃棄物処理
☑ ２－６　除雪機械の必要台数
☐ ２－７　後片付除雪
☐ ２－８　水質分析調査（市街地）
☐ ２－９　公共サイン除雪（市街地）
☐ ２－１０　除雪センターの設置等
☐ ２－１１　連絡調整員の配置
☐ ２－１２　センター除雪ドーザ
☐ ２－１３　雪堆積場等の指定
☑ ２－１４　雪堆積場整理業務
☐ ２－１５　雪堆積場解体業務
☐ ２－１６　緊急除雪業務
☐ ２－１７　貸与・支給品
☐ ２－１８　貸与機械
☐ ２－１９　使用資材
☐ ２－２０　小型除雪機等貸出業務
　３　段階確認
☐ ３－１　段階確認（総合除雪維持業務）
☑ ３－２　段階確認（雪堆積場整理業務）
☐ ３－３　段階確認（雪堆積場解体業務）

　４　委託料の支払い方法
☐ ４－１　地区総合除雪維持業務及び雪寒路線排雪業務
☑ ４－２　雪堆積場整理業務及び雪堆積場管理業務委託（提案型）
　５　設計変更の基準
☐ ５－１　地区総合除雪業務における設計基準及び設計変更
☑ ５－２　雪堆積場整理業務委託及び雪堆積場管理業務（提案型）における設計基準及び設計変更
☐ ５－３　雪堆積場解体業務，緊急除雪業務及び土木業務における設計変更
　６　その他
☑ ６－１～６－５
☐ ６－６　業務間の応援
☑ ６－７　週休日の設定
☑ ６－８　開設時間
☑ ６－９　大雪時の臨時開場
　７　雪堆積場解体業務
☐ ７－１　雪堆積場解体業務実施箇所
☐ ７－２　水質分析調査
☐ ７－３　現場作業期間及び成果品作成期間
☐ ７－４　履行期間の短縮による設計変更
☐ ７－５　除雪機械の必要台数等
☐ ７－６　種子吹付の発芽判定について
☐ ７－７　現場発生品・支給材運搬について

　８　土木業務
☐ ８－１　草刈り
☐ ８－２　側溝清掃土砂回収運搬

☐ 別紙１　雪堆積場の指定
☑ 別紙２　雪堆積場整理業務
☐ 別紙３　雪堆積場解体業務
☐ 旭川市除雪作業援助に関する基準
☑ 概数として扱う数量一覧表

☑ １　総　則

１－１　　本仕様書は、旭川市が発注する　　東鷹栖ほか雪堆積場整理業務　　に適用する。

１－２　　業務の履行に当たっては、本仕様書及び公示用設計図書に基づき実施するものとする。

１－３　　本仕様書及び公示用設計図書に記載されていない事項については、下記の資料によるものとする。なお、下記の資料は、旭川市ホームページに掲載されているので、確認すること。

（１）旭川市業務委託標準仕様書　第Ⅲ編　除雪編　　２６－０９－０５
（２）旭川市業務委託標準仕様書　第Ⅰ編　共通編　　２６－０４－０１
（３）旭川市業務委託標準仕様書　第Ⅱ編　維持管理編　２６－０４－０１
（１）～（３）について、以下「標準仕様書」という。
（４）除雪センターマニュアル　２６－０９－０５

また、様式については下記の資料を使用するものとする。
（５）共通様式一覧（２６－０９－０５）
（６）除雪様式一覧（２６－０９－０５）

１－４　　この公示用設計図書のうち設計書（設計内訳書）に記載されている数量等は参考資料であって、特記仕様書及び設計図が優先する。内容のいかんにかかわらず、参考資料は契約上何らの拘束力を有するものではない。

１－５　　本仕様書において選択項目となっている場合は、□にレ点を記した箇所が本業務委託に該当するものである。

１－６　　建設業退職金共済
建設業退職金共済制度に関する資料を標準仕様書の規定に基づき提出すること。

１－７　　業務委託成果品
（１）本業務委託の成果品は電子納品及び書面により提出するものとし、標準仕様書及び別紙成果品一覧表（様式 共－25）によるほか、次のとおり作成すること。
ア 電子媒体収納ファイルには、ファイル説明書（様式 共-11）を添付するものとし、ファイル説明書は次の手順で処理すること。
（ア） 受託者は、業務計画書と同時にファイル説明書を提出する。
（イ） 委託者は、受託者から受理した書類の日付の記入と決裁をする。
（ウ） 委託者は、完(修)了の際に受託者に返還する。
イ ＣＤ－Ｒに収納するデータは、必ずしも委託者又は受託者の決裁をしたものでなくてよい。
（２）成果品の提出は業務の完（修）了時とするが、月報等は請求時期ごとに作成し、担当職員の確認を受けること。
（３）業務報告書等の提出書類における日付変更時間は、除雪等の実作業時間を考慮して、実作業日の翌日午前９時とする。

１－８　　作業に当たっては、事前に道路状況等を調査し、作業の支障となる物件や施設の破損等がある場合は、担当職員と協議すること。また、人や車の出入り等に関して地先との調整を行うこと。

１－９　　業務の再委託
　再委託を行う場合、再委託先は旭川市建設工事等競争入札参加資格又は旭川市物品購入等競争入札参加資格を有する必要はないが、再委託先の業務の履行については、受託者が責任を持って管理、監督、指導等を行うこと。

１－１０　　本業務委託において、受託者は法定外の労災保険に加入するように努めること。

１－１１　　本仕様書に定めのない事項について疑義が生じた場合は、委託者及び受託者双方で協議の上、決定する。

2　履行条件 （ 選 択 ）

☑ ２－１　概数について

概数として扱う数量一覧表に示した数量は概数であり、必要に応じて設計変更するものとする。なお、設計に対して過大な出来形数量に変更するものではないことに留意すること。設計変更の詳細は、「５　設計変更の基準」によるものとする。

☑ ２－２　安全対策

☐（1）　当該業務委託は、必要に応じて幅員減少及び片側通行止めを行うものとする。

☑（2）　業務履行時は、現場条件に応じて又は警察等第三者との協議に基づき、防護施設、作業標示板及び交通誘導警備員を交通安全の管理基準により、車両、自転車及び歩行者の通行に支障を及ぼさないよう十分注意して、見やすい位置に設置するものとする。

☐（3）　交通誘導警備員については標準仕様書の規定を遵守するものとし、業務内容に応じて次表の人数の配置を予定しているので、配置場所については担当職員と協議するものとする。なお、これにより難い場合や警察等の協議により変更が生じた場合は、別途協議するものとする。

作業種目	人　数	適　用
ロータリ積込排雪	3～6	１セット当たり
ショベル積込排雪	2	１セット当たり
シンボル路線排雪	2	１セット当たり
交差点排雪	2	１セット当たり

作業種目	人　数	適　用
水切作業	1	１箇所当たり
雪氷・雪崩対策	1～２	１箇所当たり
大型標識雪降作業	1	１箇所当たり
草刈り業務	０～２	１セット当たり

☑ ２－３　履行期間

本業務委託の履行期間は　着手の日　から　令和9年3月31日　までとする。

☑ ２－４　履行時期

各業務の履行時期は次を標準とする。なお、各業務の詳細日程については、担当職員と別途協議すること。

☐（１）地区総合除雪業務　令和８　年　11　月　１　日　～　令和９　年　３　月　31　日

ア　A路線排雪業務のうち、生活道路の排雪作業については、１回目を令和9年2月10日までに完了させること。2回目の排雪は令和9年3月10日を目処に完了させること。なお、2回目の排雪作業については、1回目の排雪を全路線完了してからの実施とする。
A業務内の除排雪作業に著しく遅れを生じ、又は生じると見込まれる場合は、当該業務の構成員間の作業量の調整及び再委託を行うなどの方法により、当該業務の受託者の責任において作業の遅れを解消するよう努めること。当該業務の受託者の責任において作業の遅れを解消することが困難な場合は、特記仕様書6-4（業務間の応援）によること。

イ　通学路排雪図に明示されている路線については、小中学校の始業式前日までに排雪作業を完了させること。

ウ　小中学校の始業式前日の夜から翌日午前7時までに歩道除雪を行うこと。また、降雪がない場合においては、歩道不陸整正を行うこと。実施時期及び箇所は、担当職員の指示による。

エ　小中学校の卒業式前に、歩道除雪を行うこと。また、降雪がない場合においては、歩道不陸整正を行うこと。雪壁が高くなる場合は、かき出し排雪を行うこと。実施時期及び箇所は、担当職員の指示による。

☐（２）雪堆積場解体業務　令和９　年　４　月　１　日　～　令和９　年　５　月　31　日（河川雪堆積場）

令和９　年　４　月　１　日　～　令和９　年　６　月　30　日（陸上雪堆積場）

☐（３）緊急除雪業務　令和９　年　４　月　１　日　～　令和９　年　５　月　10　日
令和９　年　10　月　１　日　～　令和９　年　10　月　31　日

☐（４）土木業務　令和９　年　４　月　１　日　～　令和９　年　10　月　31　日

☑（５）雪堆積場整理業務に関連して、☑ 旭川河川事務所　☐ ＿＿＿＿＿＿　に、
☑ 一時占用許可　☐ 施工許可　を申請中であり、令和８　年　11　月　10　日以降に履行できる予定である。
また、雪堆積場の開設時期については、担当職員と協議すること。

☐（６）本業務委託に関連して ＿＿＿＿＿＿ と ＿＿年＿＿月＿＿日 付けで協議済みであるが、何らかの問題が生じたときは、別途協議すること。

☑ ２－６　除雪機械の必要台数

☐　本業務の履行に必要な除雪機械の名称、規格及び台数は、次表のとおりとする。

名　　称	規　格	台　数	業持（内）	官貸（内）
除雪ドーザ	１．０立方メートル級以上	**0台以上**		
除雪グレーダ	４．０メートル級以上	**0台以上**		
ロータリ除雪車	１４７キロワット級以上	**0台以上**		
除雪トラック	７トン級以上	**0台以上**		
歩道除雪機	１．０メートル	**0台以上**		
防滑車両	４ｔ積級	**0台以上**		
湿地ブルドーザ	排気ガス対策車１３トン級以上	**0台以上**		

☑　湿地ブルドーザ（排出ガス対策型車１３トン級以上）を３台以上有していること。

☐ ２－７　後片付除雪

搬入路を造成した雪堆積場において令和9年3月31日までに解体除雪し、河川管理用通路等を周辺と同等に復元する作業である。
実施箇所は次表のとおり。

雪堆積場等名

☐ ２－８　水質分析調査（市街地）

水質分析調査については、次の水質試験等を行うものとし、試験実施毎、担当職員に報告書を提出し、必要な対応について協議すること。
なお、採水場所及び採水時期については、担当職員と協議すること。

水質分析調査期間は、令和9年3月13日　から　令和9年3月31日　までとし、週１回・１日２回試験を行うこと。
（3／13～3／31　：3週　×　2（1日2回試験）　＝　6回）

名　称	試験方法	試験回数	日/回数	検体数
☐ 水素ｲｵﾝ濃度(PH)	ガラス電極法	3	2	6
☐ 生物化学的酸素要求量(BOD)	一般希釈法	3	2	6
☐ 浮遊物質量(SS)	GFP濾過法	3	2	6

※　水質分析調査を行った日時及び内容、その他参考となる事項は記録すること。

☐ ２－９　公共サイン除雪（市街地）

公共サイン除雪については、道路脇にある看板の視認性を高めるために除雪を行うものとし、実施場所及び実施時期については、担当職員と協議すること。

地区名	箇所数
中央	66
神楽・緑が丘・西神楽	5

□　２－１２　センター除雪ドーザ

地区除雪センターは、次の期間について、除雪ドーザ（スノーバケット１．３～１．４m3　８ｔ級）を１台及びその運転手を配置する。作業内容については配置前に担当者と協議すること。なお、主な作業内容は下記のとおりとするが、指示がない場合の他の作業を拘束するものではない。

・除雪センターや土木事業所にて受け付けた苦情処理。
・担当者からの除雪作業指示。

・主センター　令和８年１２月１日～令和９年３月８日
・支所センター　令和８年１２月１８日～令和９年３月８日
※土日正月を除く

□　２－１３　雪堆積場等の指定

排雪業務に伴う雪の搬入先を別紙１のとおり指定する。雪堆積場については、過去実績に基づき搬入先を選定しているため、変更する場合がある。そのほか搬入先に変更の必要が生じる場合は、別途、担当職員と協議すること。なお、概算搬入量の明示のないものについては、担当職員と協議の上、雪の搬入を行うこと。

また、担当職員と協議をせずに搬入先を変更した場合に生じた委託料の増額については、設計変更の対象とならない場合があるので注意すること。

☑　２－１４　雪堆積場整理業務

本業務委託における雪堆積場の整理業務実施箇所は、別紙２のとおりである。詳細については担当職員と協議のこと。
※業務開始前に、雪堆積場使用計画の図面を担当職員に提出し、承認を得ること。

□　２－１５　雪堆積場解体業務

本業務委託における雪堆積場の解体業務実施箇所等は、別紙３のとおりである。
※業務開始前に、雪堆積場使用計画の図面を担当職員に提出し、承認を得ること。

☑　３－２　段階確認（雪堆積場整理業務）

雪堆積場整理業務委託については、以下の項目について段階確認を行うこと。

番号	項　目	確認時期 （目安時期）	確認箇所	確認頻度	確認内容
1	雪堆積場準備完了時 （河川占用標識・搬入路等の確認）	使用前 （11～1月）	雪堆積場毎	雪堆積場毎1回	搬入路、高さ確認尺等が適切に設置されているか、河川雪堆積場にあっては、上記を含め河川占用標識に間違いがないか確認する。
2	雪堆積場準備完了時 （沈砂池設置完了）	沈砂池設置完了時 （11～1月）	雪堆積場毎	雪堆積場毎1回	沈砂池・素掘りが必要な雪堆積場にあっては、沈砂池・素掘りが設計及び河川占用申請どおりに設置されているか確認する。

□　３－３　段階確認（雪堆積場解体業務）

雪堆積場解体業務委託については、以下の項目について段階確認を行うこと。

番号	項　目	確認時期 （目安時期）	確認箇所	確認頻度	確認内容
1	沈砂池設置完了時	沈砂池設置完了時 （4～5月）	雪堆積場毎	雪堆積場毎1回	沈砂池・素掘りが必要な雪堆積場にあっては、沈砂池・素掘りが設計及び河川占用申請どおりに設置されているか確認する。
2	雪堆積場後片付け完了時	後片付け完了後 （5～7月）	雪堆積場毎	雪堆積場毎1回	河川占用標識・ゴミ等が撤去されていること、防災道路・車止めに破損がないか、浮き石等が除去されているか確認する。

４　委託料の支払い方法

□　４－１　　地区総合除雪維持業務及び雪寒路線排雪業務

６回払いとし、完（修）了時期については、次のとおりとする。

６回払いのうち、１回目は契約金額のうち地区総合除雪業務及び雪寒路線排雪業務に係る契約金額に４０％を乗じた金額を請求することができる。２回目から５回目までは、検査の結果委託者が認めた委託料が支払済額を上回った場合に、その差額を請求することができる。ただし、２回目の支払において請求することができる金額が契約金額のうち地区総合除雪業務及び雪寒路線排雪業務に係る契約金額に２０％を乗じた金額に満たない場合は、当該金額を限度とする金額を請求することができる。最終支払回においては、契約金額と支払済額との差額を請求できる。

業務完（修）了時期		請求時期		支払額
		１回目	**令和８年１１月　末日**	地区総合除雪維持業務及び雪寒路線排雪業務の40%（１万円未満切り捨て）
１回目	令和９年　１月　末日	２回目	**修了検査終了後**	出来高払い（請求済み額との差額）又は地区総合除雪維持業務及び雪寒路線排雪業務の20%以内（いずれも１万円未満切り捨て）
２回目	令和９年　３月　末日	３回目	**修了検査終了後**	出来高払い（請求済み額との差額）
３回目	令和９年　６月　末日	４回目	**修了検査終了後**	出来高払い（請求済み額との差額、１万円未満切り捨て）
４回目	令和９年　８月　末日	５回目	**修了検査終了後**	出来高払い（請求済み額との差額、１万円未満切り捨て）
５回目	令和９年１０月　末日	６回目	**完了検査終了後**	残　　額（請求済み額との差額）

※地区総合除雪業務及び雪寒路線排雪業務は、２回目（令和9年3月末日）の修了検査で、当該業務を全て終えるものとする。

☑　４－２　　雪堆積場整理業務及び雪堆積場管理業務委託（提案型）

３回後払いとし、完（修）了時期については、次のとおりとする。

業務完（修）了時期		支払割合
１回目	令和９年　１月　末日	出来高払い
２回目	令和９年　２月　末日	出来高払い
３回目	令和９年　３月　末日	残　　額

□　（３）　防滑業務

防滑業務の設計基準は、当該地区における道路種類別の状況等を基に各種目ごとに数量を算定している。

設計変更は担当職員と協議し、決定した当該業務の散布面積に回数を乗じた数量により行うものとする。

（４）　雪堆積場整理業務

雪堆積場整理業務の設計基準は、当該雪堆積場における過去の堆積実績、管理条件及び排雪計画等を考慮しているが、降雪状況や近郊の雪堆積場等の状況に応じて、変更する場合がある。

当初、算出した数量は、概数であり設計数量に達することが見込まれ、若しくは達したとき又は数量の一部が確定したときは、数量の変更を行うことができる。

（５）　除雪作業援助、除雪弱者援助及び附帯業務

除雪作業援助、除雪弱者援助及び附帯業務の設計基準は、当該地区における過去の実績により算出している。

設計変更は担当職員と協議し、決定した当該業務の実績件数及び実績時間により行うものとする。

（６）　交通誘導警備員

交通誘導警備員の員数は、主な業務の配置人員により算出している。

附帯作業分について、当初算出した員数は概数であるため、担当職員と協議を行い、設計変更を行うものとする。

☑　５－２　雪堆積場整理業務委託及び雪堆積場管理業務（提案型）における設計基準及び設計変更

□（１）　雪堆積場整理業務及び雪堆積場管理業務（提案型）の設計基準は、当該雪堆積場における過去の堆積実績、管理条件及び排雪計画等を考慮し、委託料を算出しているが、雪堆積量は年度ごとの降雪状況や近郊の雪堆積場等の状況に応じて、変更が生じる場合がある。

当初、算出した数量は概数であり、設計数量に達することが見込まれ、若しくは達したとき又は数量の一部が確定したときは、数量の変更を行うことができる。

□（２）　市道排雪の雪のみが搬入されている専用雪堆積場の雪押し量は、ダンプ搬入台数の換算値での数量を基に確定を行うものとし、当初設計数量の６０％を下回る設計変更は行わないものとする。

☑（３）　民間開放する一般雪堆積場の雪押し量は、業務完了後の測量による実績値により確定するものとし、数量の変更を行うものとする。

雪堆積場の開設日数については、担当職員と雪堆積場の開設日及び閉鎖日について協議を行い、開設日数を確定するものとする。

□　５－３　雪堆積場解体業務、緊急除雪業務及び土木業務における設計変更

本業務委託における業務及び業務の数量は、概数により積算されているため、業務ごとに設計額に達することが見込まれ、若しくは達したとき又は数量が確定したときは、数量の変更を行うことができる。ただし、交通誘導警備員については土木業務等の履行数量に変更がない場合は設計変更を行わない。

６　その他

本業務委託は、次のとおり実施するものとする。

☑ ６－１　業務処理責任者は担当職員と適宜打合せ等を行い、担当職員より要求された書類等は、やむを得ない場合を除き３日以内に提出すること。

☐ ６－２　応急作業のうち、土のう設置・舗装補修及び雪堆積場解体業務の草刈については別途、担当職員と協議することとし、舗装補修の使用数量は常温合材の空袋にて確認を行うこと。

☐ ６－３　融雪時期には、必要に応じパトロールを行い、道路施設等の破損箇所を発見した場合は、令和９年４月20日までに除雪破損箇所報告書（様式　除－46）にて担当職員へ提出すること。また、残雪等があり確認できない場合は、確認できしだい報告すること。

☑ ６－４　河川雪堆積場の使用に当たって、河畔林及び公園施設等の損傷が判明した際には、速やかに担当職員に報告を行い、指示を仰ぐこと。

☐ ６－５　本総合除雪業務委託については、生活幹線道路及び生活道路において、路面管理手法検証のモデル地区を予定している。　モデル地区の場所、実施方法、費用については担当職員との協議によるものとする。

☑　６－７　週休日の設定

（１）　労働者の健康確保やワーク・ライフ・バランスの改善、将来の担い手確保を目指すため、週休日の設定を推進する。

（２）　本業務の雪堆積場週休日は、毎週 木曜日 を予定している。

（３）　週休日の設定については、受託後速やかに委託者と受託者で協議を行うものとする。

☑　６－８　開設時間

（１）　本業務の雪堆積場開設時間は、☑８時 から１７時まで　とする。

□１時 から１７時まで

□２４時間運営

（２）　令和8年12月中に開設することができる場合、12月における本業務の雪堆積場開設時間は、□８時 から１７時まで　とする。

□１時 から１７時まで

□２４時間運営

☑　６－９　大雪時の臨時開設

大雪警報が発令された場合または大雪警報が発令される可能性が高いと予想され、委託者との事前協議により雪堆積場の臨時開設について要請があった場合、受託者は週休日または開設時間外であっても可能な限り雪堆積場を臨時開設し、雪の受入れを行うこと。

別紙２　　雪堆積場整理業務

雪堆積場等名				計画搬入量(m3)	小規模雪堆積場	開設予定日	開設形態	民間開放時間
河川	1	永山町１０丁目	石狩川		□			
	2	永山町７丁目	石狩川		□			
	3	流通団地	石狩川		□			
	4	東鷹栖	石狩川	東鷹栖：42,865 東鷹栖上流：55,755	☑	東鷹栖：2月15日 東鷹栖上流：1月26日	民間開放	8時～17時
	5	金星橋	石狩川		□			
	6	東近文	石狩川		□			
	7	忠　和	石狩川		□			
	8	江　神	石狩川		□			
	9	神楽岡	美瑛川		□			
	10	西神楽	美瑛川		□			
	11	ツインハープ上流	忠別川		□			
	12	ツインハープ下流	忠別川		□			
	13	旭　永	牛朱別川	40,184	☑	1月6日	民間開放	8時～17時
	14	１１条通２２丁目	堤内地		□			
	15	豊岡１３条２丁目	堤内地		□			
	16	北旭川大橋	石狩川		□			
	17	平成大橋	美瑛川		□			
	18	両神橋	忠別川		□			
	19	平成大橋上流右岸	美瑛川		□			
	20	花咲大橋上流	石狩川		□			
	21	花咲大橋左岸	石狩川		□			
	22	金星橋上流右岸	石狩川		□			
	23	金星橋下流	石狩川		□			
	24	旭川大橋下流	忠別川		□			
	25	ひじり野大橋下流右岸	忠別川		□			
	26	旭西橋	石狩川		□			
	27	雨紛大橋下流右岸	美瑛川		□			
	28	大正橋	忠別川		□			
	29	峰観橋	牛朱別川		□			
	30	旭永上流左岸	牛朱別川		□			
	31	功橋上流右岸	牛朱別川		□			
	32	功橋下流左岸	牛朱別川		□			
	33	豊永橋下流左岸	牛朱別川		□			
	34	永山橋下流右岸	石狩川		□			
	35	境橋上流右岸	牛朱別川		□			
	36	秋月下流左岸	石狩川		□			
	37	永山町13丁目(河川)	石狩川		□			
陸上ほか	1	冬まつり会場	常磐公園		□			
	2	春光台	春光台４・５条１１丁目		□			
	3	環境センター横	東旭川町上兵村		□			
	4	近文町２５丁目	近文２５丁目		□			
	5	近文町１５丁目	近文１４丁目		□			
	6	豊岡調整池	豊岡１３条９丁目		□			
	7	東光調整池	東光３条１０丁目		□			
	8	旭神調整池	旭神１条４丁目		□			
	9	工業団地調整池	工業団地５条３丁目		□			
	10	物流団地調整池	東鷹栖４線１０号		□			
	11	永山南調整池	永山１１条３丁目		□			
	12	西御料調整池	西御料４条１丁目		□			
	13	永山東調整池	永山町７丁目		□			
	14	東光南調整池	東光１７条８丁目		□			
	15	東旭川調整池	東旭川町下兵村		□			
	16	愛宕新川調整池	東旭川南２条３丁目		□			
	17	末広調整池	末広２条１３丁目		□			
	18	東光スポーツ公園	東光２２条７丁目		□			
	19	嵐山	江丹別町嵐山		□			
	20	旭東駐車場	東旭川町共栄		□			
	21	近文大橋横	神居町忠和		□			
	22	永山支所横	永山３条２０丁目		□			
	23	土木事業所	東旭川町下兵村		□			
	24	中央橋通	流通団地１条５丁目		□			
	25	亀吉雨水ポンプ場	亀吉１条３丁目		□			
	26	旭山	東旭川町倉沼		□			
	27	旧旭川第二中学校	旧旭川第二中学校		□			
	28	永山9条15丁目調整池	永山9条15丁目		□			
	29	永山10条15丁目丁目調整池	永山10条15丁目		□			
	30	永山8条21丁目	永山8条21丁目		□			
	31	東光5条10丁目調整池	東光5条10丁目		□			
融雪槽	1	西部融雪槽	神居町忠和２４２－３					
民活提案型	1	台　場	神居町台場２２－４ほか					
	2	東鷹栖１線	東鷹栖１線１０号					
	3	春光台鷹栖	鷹栖町					
	4	豊　岡	豊岡１６条８丁目					
	5	永山町１３丁目	永山町１３丁目					
	6	東鷹栖東２条	東鷹栖東２条５・６丁目					
	7	台場富岡	台場富岡					
	8	春光台東	春光台２条１２丁目					
	9	江丹別町春日	江丹別町春日					
	10	春光台中央	春光台5条6丁目					
合計								

※雪堆積場については、過去実績に基づき搬入先を選定しているため、変更する場合がある。

概数として扱う数量一覧表

		工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当初	事業区分	河川維持･修繕
					工事区分	雪堆積場整理業務

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
雪堆積場整理業務		式		1		
雪堆積場整理業務		式		1		
雪堆積場整理		式		1		
【開設形態：一般】雪押・押上(日中)	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級,排出ｶﾞｽ対策型(1次基準値)（運転手除く）H＜9.0m	m3		138,804		概数
【開設形態：一般】雪押・押上(日中)	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級,排出ｶﾞｽ対策型(1次基準値)（運転手除く）H≧9.0m	m3		0		概数
【開設形態：一般】雪押・押上（夜間）	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級,排出ｶﾞｽ対策型(1次基準値)（運転手除く）H＜9.0m	m3		0		概数
【開設形態：一般】雪押・押上（夜間）	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級,排出ｶﾞｽ対策型(1次基準値)（運転手除く）H≧9.0m	m3		0		概数
【開設形態：一般】雪押・押上(舗装施設用・日中)	ドーザ[SB]2.4～2.6m3	日		0		概数
【開設形態：一般】開設日当人件費(昼間)	運転手　２台相当　８時から１７時	日		51		概数
【開設形態：一般】開設日当人件費(夜間)	運転手　１台相当　１７時から８時　２交代	日		0		概数
【開設形態：一般】開設日当人件費(夜間)	運転手　２台相当　１７時から８時　２交代	日		0		概数
【開設形態：一般】開設日当人件費(夜間)	運転手　１台相当　１時から８時	日		0		概数
【開設形態：一般】開設日当人件費(夜間)	運転手　２台相当　１時から８時	日		0		概数

概数として扱う数量一覧表

		工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当初	事業区分	河川維持･修繕
					工事区分	雪堆積場整理業務

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
【開設形態：一般】開設日当人件費(休日・昼間)	運転手　２台相当　８時から１７時	日		0		概数
【開設形態：一般】開設日当人件費(休日・夜間)	運転手　１台相当　１７時から８時　２交代	日		0		概数
【開設形態：一般】開設日当人件費(休日・夜間)	運転手　２台相当　１７時から８時　２交代	日		0		概数
【開設形態：一般】開設日当人件費(休日・夜間)	運転手　１台相当　１時から８時	日		0		概数
【開設形態：一般】開設日当人件費(休日・夜間)	運転手　２台相当　１時から８時	日		0		概数
雪押・押上（嵩上げ・日中）	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級,排出ｶﾞｽ対策型(1次基準値)	時間		0		概数
雪堆積場場内準備除雪	アングリング ８ｔ級 1.3～1.4m3級	m2		42,887		概数
雪堆積場開設準備(日中)	ロータリ　162KW級	時間		0		概数
雪堆積場開設準備(日中)	ドーザ[A]2.1m3	時間		0		概数
雪堆積場開設準備(日中)	バックホウ0.80m3 スロープ用	時間		0		概数
養生シート	PPシート(ロール),W=2.0m,シートの割増含む	m2		0		概数
固定材設置	D10 曲げ加工 L=50cm W=28kg/100本	本		0		概数
砂利敷均	切込砂利0～40mm, t=20cm	m3		0		概数

概数として扱う数量一覧表

		工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当初	事業区分	河川維持･修繕
					工事区分	雪堆積場整理業務

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
搬入路路面整正	グレーダ4.0m 5.0km/h, ドーザ[A]2.4～2.6m3 5.0km/h	km		63		概数
通路除雪	ドーザ[A]2.1m3 5.0km/h,ドーザ[SB]1.3～1.4m3 5.0km/h	km		0		概数
臨時巡回	ライトバン	回		19		概数
後片付除雪	ロータリ 5.0h/回,バックホウ0.8m3級 2.0h/回	回		0		概数
背無ﾍﾞﾝﾁ撤去	20≦W＜30kg 設置歩掛×50%	基		0		概数
車止石撤去	200kg＜W≦500kg	個		0		概数
人力木杭撤去	末口9～12cm, 1.2m	本		0		概数
ｻｯｶｰｺﾞｰﾙﾎﾟｽﾄ撤去	200≦W＜500kg 設置歩掛×50%	基		0		概数
水切素掘側溝	山積0.80m3BH(法面整形なし)	m		776		概数
水切素掘側溝	山積0.80m3BH(法面整形あり)	m		0		概数
沈砂池		箇所		8		概数
ヤシ繊維フィルター材(新材)	φ300【暗渠排水管｜　】	m		192		概数
ヤシ繊維フィルター材(再利用)	φ300【暗渠排水管｜　】	m		0		概数

概数として扱う数量一覧表

		工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当初	事業区分	河川維持･修繕
					工事区分	雪堆積場整理業務

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
合成樹脂管（新材）	φ600【暗渠排水管｜　】	m		0		概数
合成樹脂管（再利用）	φ600【暗渠排水管｜　】	m		0		概数
合成樹脂管 継手	φ600用	m		0		概数
現場発生品・支給品運搬	L=9.0km　200kg＜W≦300kg(合成樹脂管)	回		0		概数
現場発生品・支給品運搬	L=9.0km　300kg＜W≦500kg(ヤシ繊維フィルター材)	回		0		概数
雪運搬車指導	普通作業員1人	人		3		概数
仮設工		式		1		
交通管理工		式		1		
交通誘導警備員A(昼間)	検定合格警備員,交替要員無し	人日		51		概数
交通誘導警備員A(夜間)	検定合格警備員,交替要員無し	人日		0		概数
交通誘導警備員B(昼間)	交替要員無し	人日		37		概数
交通誘導警備員B(夜間)	交替要員無し	人日		0		概数
共通仮設費		式		1		

概数として扱う数量一覧表

		工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当初	事業区分	河川維持･修繕
					工事区分	共通仮設費

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
共通仮設費(積上分)		式		1		
運搬費		式		1		
重建設機械分解組立輸送費		回		3		概数

本設計書は下表の経費率を用いて積算している。（各号共通）

項　　目	率
共通仮設費率	3.98%
現場環境改善費補正率	0%
現場管理費率	23.48%
工事延長等に伴う現場維持費率	0%
一般管理費等率	23.04%

設計内訳書

工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当　初	事業区分	河川維持･修繕	主たる工種	河川維持工事
			工事区分	雪堆積場整理業務	施工地域	補正無し

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
雪堆積場整理業務		式	1					
雪堆積場整理業務		式	1					
雪堆積場整理		式	1					
【開設形態：一般】雪押・押上(日中)	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級,排出ｶﾞｽ対策型(1次基準値)（運転手除く）H＜9.0m	m3	138,804					単-1号 概数
【開設形態：一般】雪押・押上(日中)	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級,排出ｶﾞｽ対策型(1次基準値)（運転手除く）H≧9.0m	m3	0					単-2号 概数
【開設形態：一般】雪押・押上（夜間）	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級,排出ｶﾞｽ対策型(1次基準値)（運転手除く）H＜9.0m	m3	0					単-3号 概数
【開設形態：一般】雪押・押上（夜間）	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級,排出ｶﾞｽ対策型(1次基準値)（運転手除く）H≧9.0m	m3	0					単-4号 概数
【開設形態：一般】雪押・押上(舗装施設用・日中)	ドーザ[SB]2.4～2.6m3	日	0					単-5号 概数
【開設形態：一般】開設日当人件費(昼間)	運転手　２台相当　８時から１７時	日	51					単-6号 概数
【開設形態：一般】開設日当人件費(夜間)	運転手　１台相当　１７時から８時　２交代	日	0					単-7号 概数

設計内訳書

工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当　初	事業区分	河川維持･修繕	主たる工種	河川維持工事
			工事区分	雪堆積場整理業務	施工地域	補正無し

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
【開設形態：一般】開設日当人件費(夜間)	運転手　２台相当　１７時から８時　２交代	日	0					単-8号 概数
【開設形態：一般】開設日当人件費(夜間)	運転手　１台相当　１時から８時	日	0					単-9号 概数
【開設形態：一般】開設日当人件費(夜間)	運転手　２台相当　１時から８時	日	0					単-10号 概数
【開設形態：一般】開設日当人件費(休日・昼間)	運転手　２台相当　８時から１７時	日	0					単-11号 概数
【開設形態：一般】開設日当人件費(休日・夜間)	運転手　１台相当　１７時から８時　２交代	日	0					単-12号 概数
【開設形態：一般】開設日当人件費(休日・夜間)	運転手　２台相当　１７時から８時　２交代	日	0					単-13号 概数
【開設形態：一般】開設日当人件費(休日・夜間)	運転手　１台相当　１時から８時	日	0					単-14号 概数
【開設形態：一般】開設日当人件費(休日・夜間)	運転手　２台相当　１時から８時	日	0					単-15号 概数
雪押・押上（嵩上げ・日中）	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級,排出ｶﾞｽ対策型(1次基準値)	時間	0					単-16号 概数
雪堆積場場内準備除雪	アングリング ８ｔ級 １.3～1.4m3級	m2	42,887					単-17号 概数
雪堆積場開設準備(日中)	ロータリ　162KW級	時間	0					単-18号 概数
雪堆積場開設準備(日中)	ドーザ[A]2.1m3	時間	0					単-19号 概数

設計内訳書

工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当　初	事業区分	河川維持･修繕	主たる工種	河川維持工事
			工事区分	雪堆積場整理業務	施工地域	補正無し

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
雪堆積場開設準備(日中)	バックホウ0.80m3 スロープ用	時間	0					単-20号 概数
養生シート	PPシート(ロール),W=2.0m,シートの割増含む	m2	0					単-21号 概数
固定材設置	D10 曲げ加工 L=50cm W=28kg/100 本	本	0					単-22号 概数
砂利敷均	切込砂利0～40mm, t=20cm	m3	0					単-23号 概数
搬入路路面整正	グレーダ4.0m 5.0km/h, ドーザ[A]2.4～2.6m3 5.0km/h	km	63					単-24号 概数
通路除雪	ドーザ[A]2.1m3 5.0km/h,ドーザ[SB]1.3～1.4m3 5.0km/h	km	0					単-25号 概数
臨時巡回	ライトバン	回	19					単-26号 概数
後片付除雪	ロータリ 5.0h/回,バックホウ0.8m3級 2.0h/回	回	0					単-27号 概数
背無ﾍﾞﾝﾁ撤去	20≦W＜30kg 設置歩掛×50% 【ベンチ｜　】	基	0					単-28号 概数
車止石撤去	200kg＜W≦500kg	個	0					単-29号 概数
人力木杭撤去	末口9～12cm, 1.2m	本	0					単-30号 概数
ｻｯｶｰｺﾞｰﾙﾎﾟｽﾄ撤去	200≦W＜500kg 設置歩掛×50%	基	0					単-31号 概数

設計内訳書

工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当　初	事業区分	河川維持･修繕	主たる工種	河川維持工事
			工事区分	雪堆積場整理業務	施工地域	補正無し

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
水切素掘側溝	山積0.80m3BH(法面整形なし)	m	776					単-32号 概数
水切素掘側溝	山積0.80m3BH(法面整形あり)	m	0					単-33号 概数
沈砂池		箇所	8					単-34号 概数
ヤシ繊維フィルター材(新材)	φ300 【暗渠排水管｜　】	m	192					単-35号 概数
ヤシ繊維フィルター材(再利用)	φ300 【暗渠排水管｜　】	m	0					単-36号 概数
合成樹脂管（新材）	φ600 【暗渠排水管｜内面波状管φ600　刊行物単価[積算資料9月P521]　】	m	0					単-37号 概数
合成樹脂管（再利用）	φ600 【暗渠排水管｜　】	m	0					単-38号 概数
合成樹脂管 継手	φ600用	m	0					単-39号 概数
現場発生品・支給品運搬	L=9.0km　200kg＜W≦300kg(合成樹脂管)	回	0					単-40号 概数
現場発生品・支給品運搬	L=9.0km　300kg＜W≦500kg(ヤシ繊維フィルター材)	回	0					単-41号 概数
雪運搬車指導	普通作業員1人	人	3					単-42号 概数

設計内訳書

工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当　初	事業区分	河川維持･修繕	主たる工種	河川維持工事
			工事区分	雪堆積場整理業務	施工地域	補正無し

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
仮設工		式	1					
交通管理工		式	1					
交通誘導警備員Ａ(昼間)	検定合格警備員,交替要員無し	人日	51					単-43号 概数
交通誘導警備員Ａ(夜間)	検定合格警備員,交替要員無し	人日	0					単-44号 概数
交通誘導警備員Ｂ(昼間)	交替要員無し	人日	37					単-45号 概数
交通誘導警備員Ｂ(夜間)	交替要員無し	人日	0					単-46号 概数
直接工事費		式	1					
共通仮設費		式	1					
共通仮設費(積上分)		式	1					
運搬費		式	1					
重建設機械分解組立輸送費		回	3					単-47号 概数
共通仮設費（率計上）		式	1					

設計内訳書

工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当　初	事業区分	河川維持･修繕	主たる工種	河川維持工事
			工事区分	共通仮設費	施工地域	補正無し

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
純工事費		式	1					
現場管理費		式	1					
工事原価		式	1					
一般管理費等		式	1					
工事価格		式	1					
消費税相当額		式	1					
工事費計		式	1					

共通仮設費

1	主たる工種　単独（当該工事）	河川維持工事	
2	主たる工種　合算工事		
3	対象工事費		
4	直接工事費		
5	準備費（処分費）		
6	事業損失防止施設費		
7	対象工事費に含まれる処分費　単独（追加工事）		
8	現工事		
9	合算工事		
10	非対象額計（－）		
11	管理費区分１		橋梁、ＰＣ桁、門扉、ポンプ等購入費
12	管理費区分２，７		工場原価
13	管理費区分５		一般管理費等のみ対象額
14	管理費区分９		間接費非対象額
15	管理費区分Ｔ		全処分費のうち３％または３０００万円を超える額
16	対象額支給品（＋）		
17	無償貸付機械評価額（＋）		
18	共通仮設費対象額　単独（追加工事）		
19	現工事		
20	合算工事		
21	処分費等を除く共通仮設費対象額　単独（追加工事）		調整工事入力で使用
22	現工事		
23	合算工事		
24	共通仮設費（率分）　率（補正前）　単独（追加工事）		指定有り
25	現工事		
26	合算工事		
27	施工地域等補正　単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
28	現工事		
29	共通仮設費（率分）　率（補正後）		
30	計上額　単独（追加工事）		
31	現工事		
32	合算工事		
33	調整工事計上額		

共通仮設費

34	現場環境改善費対象工事費		
35	直接工事費		
36	非対象額計（－）		
37	管理費区分１		橋梁、ＰＣ桁、門扉、ポンプ等購入費
38	管理費区分２，７		工場原価
39	管理費区分５		一般管理費等のみ対象額
40	管理費区分９		間接費非対象額
41	管理費区分Ｔ		
42	対象額支給品（＋）		
43	無償貸付機械評価額（＋）		
44	現場環境改善費対象額（Ｐｉ）　単独（追加工事）		
45	現工事		
46	合算工事		
47	現場環境改善費　率（補正前）　単独（追加工事）		指定有り
48	現工事		
49	合算工事		
50	施工地域等補正　単独（追加工事）		
51	現工事		
52	現場環境改善費　率（補正後）		
53	計上額　単独（追加工事）		
54	現工事		
55	合算工事		
56	調整工事計上額		
57	共通仮設費（積上分）		
58	運搬費		
59	準備費・仮設費		
60	事業損失防止施設費		
61	安全費		
62	役務費		
63	技術管理費		
64	営繕費		
65	現場環境改善費		
66	共通仮設費計		

現場管理費

1	主たる工種	河川維持工事	
2	単独（追加工事）純工事費		
3	単独（追加工事）　直接工事費		
4	単独（追加工事）　共通仮設費		
5	非対象額計（－）		
6	管理費区分２，７		工場原価
7	管理費区分５		一般管理費等のみ対象額
8	管理費区分９		間接費非対象額
9	管理費区分Ｔ		全処分費のうち３％または３０００万円を超える額
10	対象額支給品（＋）		
11	無償貸付機械評価額（＋）		
12	現場管理費対象純工事費　単独（追加工事）		
13	現工事		
14	合算工事		
15	処分費等を除く　現場管理費対象純工事費		調整工事入力で使用
16	現工事		
17	合算工事		
18	率（補正前）　単独（追加工事）		指定有り
19	現工事		
20	合算工事		
21	施工地域等補正　単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
22	現工事		
23	施工時期補正		旭川市
24	緊急工事補正		
25	真夏日補正		
26	砂防・地すべり補正　単独（追加工事）		
27	現工事		
28	率（補正後）		
29	計上額　単独（追加工事）		
30	現工事		
31	合算工事		
32	調整工事計上額		

一般管理費等

事務所名　旭川市土木事業所　　工事番号　　第　回変更

発注年月　　契約区分　　主工種　河川維持工事

1	工事原価		
2	純工事費		
3	現場管理費		
4	工期延長等に伴う現場維持費		
5	工場製作原価		
6	非対象額計（－）		
7	管理費区分９		支給品を除く間接費非対象額
8	管理費区分Ｔ		全処分費のうち３％または３０００万円を超える額
9	一般管理費等対象工事原価　単独（追加工事）		
10	現工事		
11	合算工事		
12	処分費等を除く　一般管理費等対象工事原価		調整工事入力で使用
13	現工事		
14	合算工事		
15	率（補正前）　単独（追加工事）		指定有り
16	現工事		
17	合算工事		
18	前払金支出割合による補正係数　単独（追加工事）		
19	現工事		
20	財団法人等による補正係数　単独（追加工事）		
21	現工事		
22	契約保証に係る一般管理費等対象工事原価（当初設計）		
23	契約保証に係る補正値　単独（追加工事）		
24	一般管理費等 率（補正後）		
25	計上額　単独（追加工事）		
26	現工事		
27	合算工事		
28	調整工事計上額		

処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	-	-
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額

※表示されている数量・単価・金額は入力参考値

処分費内諸経費対象額・算出根拠（一般管理費等算出用通常設計書）

P：共通仮設費対象額（処分費算出用） （直接工事費計＋支給品＋事業損失防止施設費＋無償貸付機械等評価額＋共通仮設費対象外額＋その他対象額）	
W：処分費等の占める割合 W＝S／（P＋Q）	
St：Wが３%相当の処分費等の価格（W＞３%の場合） St＝（P＋Q）×３%	

S：処分費等の価格	Pに含まれる処分費等	Q：準備費に含まれる処分費等

処分費内諸経費対象額・算出区分

A	「W≦３%」かつ 「S≦30,000,000」のとき	処分費等（S）の全額を率計算の対象とする
B	「W≦３%」かつ 「S＞30,000,000」のとき	処分費等の率計算の対象は３千万円とする
C	「W＞３%」のとき	（St）を率計算の対象とする。ただし、対象となる金額は３千万円を上限とする

算出区分	処分費に占める諸経費対象額	処分費に占める諸経費対象外額

1次単価表

単-1号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000010

名称	【開設形態：一般】雪押・押上(日中)	単位	m3	数量	1,000	単価	
規格	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級,排出ｶﾞｽ対策型(1次基準値)（運転手除く）H＜9.0m						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ブルドーザ[湿地]	20t級,排出ガス対策型(第1次基準値)	時間	2			WYB00015 管理費区分 無 単-48号
計						
単価						

1次単価表

単-2号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000010

名称	【開設形態：一般】雪押・押上(日中)	単位	m3	数量	1,000	単価	
規格	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級,排出ｶﾞｽ対策型(1次基準値)（運転手除く）H≧9.0m						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ブルドーザ[湿地]	20t級,排出ガス対策型(第1次基準値)	時間	2.2			WYB00039 管理費区分 無 単-49号
計						
単価						

1次単価表

単-3号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000010

名称	【開設形態：一般】雪押・押上（夜間）	単位	m3	数量	1,000	単価	
規格	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級,排出ｶﾞｽ対策型(1次基準値)（運転手除く）H＜9.0m						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ブルドーザ[湿地]	20t級,排出ガス対策型(第1次基準値)	時間	2			WYB00014 管理費区分 無 単-50号
計						
単価						

1次単価表

単-4号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000010

名称	【開設形態：一般】雪押・押上（夜間）	単位	m3	数量	1,000	単価	
規格	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級,排出ｶﾞｽ対策型(1次基準値)（運転手除く）H≧9.0m						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ブルドーザ[湿地]	20t級,排出ガス対策型(第1次基準値)	時間	2.2			WYB00040 管理費区分 無 単-51号
計						
単価						

1次単価表

単-5号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	【開設形態：一般】雪押・押上(舗装施設用・日中)	単位	日	数量	1	単価	
規格	ドーザ[SB]2.4～2.6m3						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
除雪ドーザ	スノーバケット2.4～2.6m3，ホイール型13t	時間	6.1			WYB00046 管理費区分 無 単-52号
計						
単価						

1次単価表

単-6号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000010

名称	【開設形態：一般】開設日当人件費(昼間)	単位	日	数量	1	単価	
規格	運転手　２台相当　８時から１７時						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	1.58			R0114 管理費区分 無 二省労務単価
計						
単価						

1次単価表

単-7号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000010

名称	【開設形態：一般】開設日当人件費(夜間)	単位	日	数量	1	単価	
規格	運転手　１台相当　１７時から８時　２交代						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	1.58			R0114 管理費区分 無 調整係数 1.099 二省労務単価
計						
単価						

1次単価表

単-8号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000010

名称	【開設形態：一般】開設日当人件費(夜間)	単位	日	数量	1	単価	
規格	運転手　２台相当　１７時から８時　２交代						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	3.15			R0114 管理費区分 無 調整係数 1.099 二省労務単価
計						
単価						

1次単価表

単-9号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000010

名称	【開設形態：一般】開設日当人件費(夜間)	単位	日	数量	1	単価	
規格	運転手　１台相当　１時から８時						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	0.75			R0114 管理費区分 無 調整係数 1.131 二省労務単価
計						
単価						

1次単価表

単-10号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000010

名称	【開設形態：一般】開設日当人件費(夜間)	単位	日	数量	1	単価	
規格	運転手　２台相当　１時から８時						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	1.5			R0114 管理費区分 無 調整係数 1.131 二省労務単価
計						
単価						

1次単価表

単-11号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-000000100

名称	【開設形態：一般】開設日当人件費(休日・昼間)	単位	日	数量	1	単価	
規格	運転手　２台相当　８時から１７時						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	1.58			R0114 管理費区分 無 調整係数 1.35 二省労務単価
計						
単価						

1次単価表

単-12号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	【開設形態：一般】開設日当人件費(休日・夜間)	単位	日	数量	1	単価	
規格	運転手　１台相当　１７時から８時　２交代						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）	旭川市土木事業所設計単価19-55	人	1.58			WYB00056 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-13号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	【開設形態：一般】開設日当人件費(休日・夜間)	単位	日	数量	1	単価	
規格	運転手　２台相当　１７時から８時　２交代						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）	旭川市土木事業所設計単価19-55	人	3.15			WYB00058 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-14号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	【開設形態：一般】開設日当人件費(休日・夜間)	単位	日	数量	1	単価	
規格	運転手　１台相当　１時から８時						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）	旭川市土木事業所設計単価19-56	人	0.75			WYB00057 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-15号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	【開設形態：一般】開設日当人件費(休日・夜間)	単位	日	数量	1	単価	
規格	運転手　２台相当　１時から８時						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）	旭川市土木事業所設計単価19-56	人	1.5			WYB00059 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-16号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000010

名称	雪押・押上（嵩上げ・日中）	単位	時間	数量	1	単価	
規格	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ 20t級,排出ｶﾞｽ対策型(1次基準値)						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ブルドーザ[湿地]	20t級,排出ガス対策型(第1次基準値)	時間	1			WYB00017 管理費区分 無 単-53号
計						
単価						

1次単価表

単-17号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	雪堆積場場内準備除雪	単位	m2	数量	6,240	単価	
規格	アングリング 8ｔ級 1.3～1.4m3級						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
除雪ドーザ	アングリング1.3m～1.4m3級,ホイール型8t級	時間	1			WYB00053 管理費区分 無 単-54号
計						
単価						

1次単価表

単-18号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	雪堆積場開設準備(日中)	単位	時間	数量	1	単価	
規格	ロータリ　162KW級						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ロータリ除雪車	162KW級(220PS級)	時間	1			WYB00011 管理費区分 無 単-55号
計						
単価						

1次単価表

単-19号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	雪堆積場開設準備(日中)	単位	時間	数量	1	単価	
規格	ドーザ[A]2.1m3						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
除雪ドーザ	アングリング2.1m3,ホイール型11t級	時間	1			WYB00012 管理費区分 無 単-56号
計						
単価						

1次単価表

単-20号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	雪堆積場開設準備(日中)	単位	時間	数量	1	単価	
規格	バックホウ0.80m3 スロープ用						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
バックホウ運転費	規格区分＝山積0.8m3級（平積0.6m3)：機械損料補正＝補正なし(土砂等)：排対区分＝排出ｶﾞｽ対策型(第1次基準)：	時間	1			DX022400 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-21号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	養生シート	単位	m2	数量	1	単価	
規格	PPシート(ロール),W=2.0m,シートの割増含む						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木安定シート敷設 土・石	材料区分＝シート：	m2	1			DX093000 管理費区分 無
土木安定シート	織布 ﾎﾟﾘﾌﾟﾛﾋﾟﾚﾝ(PP) 引張強度1470N/5cm以上級 主として軟弱地盤処理用	m２	1			ZAB1222000 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

単-22号

1次単価表

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	固定材設置	単位	本	数量	100	単価	
規格	D10 曲げ加工 L=50cm W=28kg/100 本						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋工　加工	鉄筋材料規格・径＝SD295 D10：ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 賃料補正係数＝標準：	t	0.028			WB240751 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-23号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	砂利敷均	単位	m3	数量	100	単価	
規格	切込砂利0～40㎜, t=20cm						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
切込砂利	０～４０㎜　路盤用	ｍ３	100			ZFD0005000 管理費区分 無 地方資材単価
路体（築堤）盛土	施工幅員＝4.0m以上：施工数量＝20,000m3未満：障害の有無＝無し：	ｍ３	100			CB210510 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-24号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	搬入路路面整正	単位	km	数量	100	単価	
規格	グレーダ4.0m 5.0km/h, ドーザ[A]2.4～2.6m3 5.0km/h						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
除雪グレーダ	4.0m級	時間	20			WYB00041 管理費区分 無 単-57号
除雪ドーザ	アングリング2.4～2.6m3, ホイール型13t	時間	20			WYB00010 管理費区分 無 単-58号
計						
単価						

1次単価表

単-25号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	通路除雪	単位	km	数量	100	単価	
規格	ドーザ[A]2.1m3 5.0km/h,ドーザ[SB]1.3～1.4m3 5.0km/h						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
除雪ドーザ	アングリング2.1m3,ホイール型11t級	時間	20			WYB00025 管理費区分 無 単-59号
除雪ドーザ	スノーバケット1.3～1.4m3,ホイール型8t級	時間	20			WYB00026 管理費区分 無 単-60号
計						
単価						

1次単価表

単-26号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	臨時巡回	単位	回	数量	1	単価	
規格	ライトバン						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ライトバン［ガソリンエンジン・二輪駆動］	補正なし 岩石工の割増対象にしない 良好 3時間 交替制を適用しない 0無 しない しない 3時間	時間	0.5			K2022001 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-27号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	後片付除雪	単位	回	数量	1	単価	
規格	ロータリ 5.0h/回,バックホウ0.8m3級 2.0h/回						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ロータリ除雪車	162KW級(220PS級)	時間	5			WYB00022 管理費区分 無 単-61号
バックホウ運転費	規格区分＝山積0.8m3級 (平積0.6m3)：機械損料補正＝補正なし(土砂等)：排対区分＝排出ｶﾞｽ対策型(第1次基準)：	時間	2			DX022400 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-28号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	背無ﾍﾞﾝﾁ撤去	単位	基	数量	1	単価	
規格	20≦W＜30kg 設置歩掛×50%【ベンチ｜　】						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ベンチ据付	ベンチの種類＝背無しベンチ：ベンチの質量＝20kg以上30kg未満：【ベンチ｜　】	基	1			WB610420 管理費区分 無 Z1
諸経費	Z1の合計金額に-50%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS7XX8010 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

1次単価表

単-29号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	車止石撤去	単位	個	数量	1	単価	
規格	200kg＜W≦500kg						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
基礎ブロック設置工	1個当り質量＝W≦100kg：施工区分＝撤去(仮据付)：	個	1			DX211800 管理費区分 無
計						
単価						

単-30号

1次単価表

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	人力木杭撤去	単位	本	数量	1	単価	
規格	末口9～12cm，1.2m						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
道路植栽（支柱撤去）	施工内容＝中木 添柱形（1本形・竹）：施工規模＝10本以上50本未満：時間制約補正＝無：夜間作業補正＝無：施工場所別補正＝未供用区間：	本	1			WB811240 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-31号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	ｻｯｶｰｺﾞｰﾙﾎﾟｽﾄ撤去	単位	基	数量	1	単価	
規格	200≦W＜500kg 設置歩掛×50%						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
基礎ブロック設置工	1個当り質量＝200kg＜W≦500kg：施工区分＝撤去(仮据付)：	個	1			DX211800 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-32号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	水切素掘側溝	単位	m	数量	100	単価	
規格	山積0.80m3BH(法面整形なし)						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
床掘り	土質＝土砂：施工方法＝標準：土留方式の種類＝無し：障害の有無＝無し：	m３	90			CB210030 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-33号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	水切素掘側溝	単位	m	数量	100	単価	
規格	山積0.80m3BH(法面整形あり)						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
床掘り	土質＝土砂：施工方法＝標準：土留方式の種類＝無し：障害の有無＝無し：	m３	32			CB210030 管理費区分 無
法面整形	整形箇所＝盛土部：法面締固めの有無＝無し：現場制約の有無＝無し：土質＝ﾚｷ質土､砂及び砂質土､粘性土：費用の内訳＝全ての費用：	m２	66			CB220010 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-34号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	沈砂池	単位	箇所	数量	1	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
床掘り	土質＝土砂：施工方法＝標準：土留方式の種類＝無し：障害の有無＝無し：	m３	19.5			CB210030 管理費区分 無
養生シート	ポリエチレン　３．６×５．４m	枚	1			Z006080001 管理費区分 無 刊行物単価
固定材設置	D10 曲げ加工 L=50cm W=28kg/100本	本	4			WYB00050 管理費区分 無 単-62号
単管丸パイプ	2.0m　刊行物単価(積算資料9月P270)	本	10			WYB00048 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-35号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	ヤシ繊維フィルター材(新材)	単位	m	数量	1	単価	
規格	φ300【暗渠排水管｜　】						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ヤシ繊維フィルター材	バイオログ　φ300　刊行物単価(建設物価9月P430)	m	1			WYB00036 管理費区分 無
暗渠排水管	作業区分＝据付：管種別＝波状管：呼び径＝200～400㎜：継手材料費＝不要：費用の内訳＝全ての費用： 【暗渠排水管｜　】	m	1			CB222770 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-36号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	ヤシ繊維フィルター材(再利用)	単位	m	数量	1	単価	
規格	φ300【暗渠排水管｜　】						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
暗渠排水管	作業区分＝据付：管種別＝波状管：呼び径＝200～400㎜：継手材料費＝不要：費用の内訳＝全ての費用：【暗渠排水管｜　】	m	1			CB222770 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-37号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	合成樹脂管（新材）	単位	m	数量	1	単価	
規格	φ600【暗渠排水管｜内面波状管φ600　刊行物単価[積算資料9月P521]　】						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
暗渠排水管	作業区分＝据付：管種別＝波状管：呼び径＝450～600㎜：継手材料費＝要：費用の内訳＝全ての費用：【暗渠排水管｜内面波状管φ600　刊行物単価[積算資料9月P521]　】	m	1			CB222770 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-38号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	合成樹脂管（再利用）	単位	m	数量	1	単価	
規格	φ600【暗渠排水管｜　】						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
暗渠排水管	作業区分＝据付：管種別＝波状管：呼び径＝450～600㎜：継手材料費＝不要：費用の内訳＝全ての費用：【暗渠排水管｜　】	m	1			CB222770 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-39号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	合成樹脂管 継手	単位	m	数量	1	単価	
規格	φ600用						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
合成樹脂管　継手	トヨドレンシングル管φ600用　土木事業所設計単価19-20	個	1			WYB00042 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-40号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	現場発生品・支給品運搬	単位	回	数量	1	単価	
規格	L=9.0km　200kg＜W≦300kg(合成樹脂管)						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生品及び支給品運搬	ﾄﾗｯｸ機種＝ｸﾚｰﾝ装置付4～4.5t積、吊能力2.9t：DID区間の有無＝有り：片道運搬距離（km）DID有＝9.0km以下：	t	1			CB010410 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-41号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	現場発生品・支給品運搬	単位	回	数量	1	単価	
規格	L=9.0km　300kg＜W≦500kg(ヤシ繊維フィルター材)						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生品及び支給品運搬	ﾄﾗｯｸ機種＝ｸﾚｰﾝ装置付4～4.5t積、吊能力2.9t：DID区間の有無＝有り：片道運搬距離（km）DID有＝9.0km以下：	t	1			CB010410 管理費区分 無
計						
単価						

1次単価表

単-42号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	雪運搬車指導	単位	人	数量	1	単価	
規格	普通作業員1人						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人	1			R0102 管理費区分 無 二省労務単価
計						
単価						

1次単価表

単-43号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	交通誘導警備員A(昼間)	単位	人日	数量	1	単価	
規格	検定合格警備員,交替要員無し						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員A	割増対象賃金比0.860	人	1			R0803 管理費区分 無 二省労務単価
計						
単価						

1次単価表

単-44号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	交通誘導警備員A(夜間)	単位	人日	数量	1	単価	
規格	検定合格警備員,交替要員無し						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員A	割増対象賃金比0.860	人	1			R0803 管理費区分 無 調整係数 1.108 二省労務単価
計						
単価						

1次単価表

単-45号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	交通誘導警備員Ｂ(昼間)	単位	人日	数量	1	単価	
規格	交替要員無し						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員Ｂ	割増対象賃金比 0.907	人	1			R0804 管理費区分 無 二省労務単価
計						
単価						

1次単価表

単-46号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	交通誘導警備員Ｂ(夜間)	単位	人日	数量	1	単価	
規格	交替要員無し						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員Ｂ	割増対象賃金比 0.907	人	1			R0804 管理費区分 無 調整係数 1.113 二省労務単価
計						
単価						

1次単価表

単-47号

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	重建設機械分解組立輸送費	単位	回	数量	1	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
重建設機械分解組立輸送	作業区分＝（分解又は組立）＋輸送（片道）：機械質量区分＝ブルドーザ 20t級以上21t級以下：分解組立用クレーン賃料補正係数＝標準（1.0）：	回	1			WB010350 管理費区分 P
計						
単価						

参考資料（1）

単-48号　　WYB00015

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	ブルドーザ[湿地]	単位	時間	数量	1	単価	
規格	20t級,排出ガス対策型(第1次基準値)						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ブルドーザ［湿地・排出ガス対策型（1次基準）］	２０ｔ級≪機械使用条件＝補正なし：岩石割増しコード＝岩石工の割増対象にしない：機械損耗部品補正＝良好：供用日当り運転時間＝3.9時間：交替制による割増し＝交替制を適用しない：異常補正＝0：基礎価格補正＝しない：輸送補正＝しない：運転日当り運転時間＝6.3時間≫	時間	1			M000101028 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	L	20			Z040011002 管理費区分 無 刊行物単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	0.03			R0125 管理費区分 無 二省労務単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-49号　　WYB00039

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	ブルドーザ[湿地]	単位	時間	数量	1	単価	
規格	20t級,排出ガス対策型(第1次基準値)						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ブルドーザ［湿地・排出ガス対策型（1次基準）］	２０ｔ級≪機械使用条件＝補正なし：岩石割増しコード＝岩石工の割増対象にしない：機械損耗部品補正＝良好：供用日当り運転時間＝3.9時間：交替制による割増し＝交替制を適用しない：異常補正＝0：基礎価格補正＝しない：輸送補正＝しない：運転日当り運転時間＝6.3時間≫	時間	1			M000101028 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	L	20			Z040011002 管理費区分 無 刊行物単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	0.03			R0125 管理費区分 無 二省労務単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-50号　　WYB00014

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000010

名称	ブルドーザ[湿地]	単位	時間	数量	1	単価	
規格	20t級,排出ガス対策型(第1次基準値)						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ブルドーザ［湿地・排出ガス対策型（1次基準）］	２０ｔ級≪機械使用条件＝補正なし：岩石割増しコード＝岩石工の割増対象にしない：機械損耗部品補正＝良好：供用日当り運転時間＝3.9時間：交替制による割増し＝交替制を適用しない：異常補正＝0：基礎価格補正＝しない：輸送補正＝しない：運転日当り運転時間＝6.3時間≫	時間	1			M000101028 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	L	20			Z040011002 管理費区分 無 刊行物単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	0.03			R0125 管理費区分 無 調整係数 1.141 二省労務単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-51号　　WYB00040

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000010

名称	ブルドーザ[湿地]	単位	時間	数量	1	単価	
規格	20t級,排出ガス対策型(第1次基準値)						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ブルドーザ［湿地・排出ガス対策型（1次基準）］	２０ｔ級≪機械使用条件＝補正なし：岩石割増しコード＝岩石工の割増対象にしない：機械損耗部品補正＝良好：供用日当り運転時間＝3.9時間：交替制による割増し＝交替制を適用しない：異常補正＝0：基礎価格補正＝しない：輸送補正＝しない：運転日当り運転時間＝6.3時間≫	時間	1			M000101028 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	L	20			Z040011002 管理費区分 無 刊行物単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	0.03			R0125 管理費区分 無 調整係数 1.141 二省労務単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-52号　　WYB00046

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	除雪ドーザ	単位	時間	数量	1	単価	
規格	スノーバケット2.4～2.6m3，ホイール型13t						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
スノーバケット［除雪ドーザ用］	２．４～２．６ｍ３≪機械使用条件＝補正なし：岩石割増しコード＝岩石工の割増対象にしない：機械損耗部品補正＝普通：供用日当り運転時間＝1.6時間：交替制による割増し＝交替制を適用しない：異常補正＝0：基礎価格補正＝しない：輸送補正＝しない：運転日当り運転時間＝4.8時間≫	時間	1			M005306005 管理費区分 無 刊行物単価
除雪ドーザ（ホイール型）　プラウ・バケット兼用型	排ガス型（第１次）　１３ｔ級　２．４～２．６ｍ３≪機械使用条件＝補正なし：岩石割増しコード＝岩石工の割増対象にしない：機械損耗部品補正＝良好：供用日当り運転時間＝3.1時間：交替制による割増し＝交替制を適用しない：異常補正＝0：基礎価格補正＝しない：輸送補正＝しない：運転日当り運転時間＝6.1時間≫	時間	1			M005002019 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	L	18			Z040011002 管理費区分 無 刊行物単価
運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	0.16			R0114 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	0.03			R0125 管理費区分 無 二省労務単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-53号　　WYB00017

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000010

名称	ブルドーザ[湿地]	単位	時間	数量	1	単価	
規格	20t級,排出ガス対策型(第1次基準値)						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ブルドーザ［湿地・排出ガス対策型（1次基準）］	２０ｔ級≪機械使用条件＝補正なし：岩石割増しコード＝岩石工の割増対象にしない：機械損耗部品補正＝良好：供用日当り運転時間＝3.9時間：交替制による割増し＝交替制を適用しない：異常補正＝0：基礎価格補正＝しない：輸送補正＝しない：運転日当り運転時間＝6.3時間≫	時間	1			M000101028 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	L	20			Z040011002 管理費区分 無 刊行物単価
運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	0.16			R0114 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	0.03			R0125 管理費区分 無 二省労務単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-54号　　WYB00053

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	除雪ドーザ	単位	時間	数量	1	単価	
規格	アングリング1.3m～1.4m3級,ホイール型8t級						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
除雪ドーザ（ホイール型）　プラウ・バケット兼用型	排ガス型（第２次）　８ｔ級　１．３～１．４ｍ３≪機械使用条件＝補正なし：岩石割増しコード＝岩石工の割増対象にしない：機械損耗部品補正＝良好：供用日当り運転時間＝2.3時間：交替制による割増し＝交替制を適用しない：異常補正＝0：基礎価格補正＝しない：輸送補正＝しない：運転日当り運転時間＝4.9時間≫	時間	1			M005002024 管理費区分 無 刊行物単価
アングリングプラウ［除雪ドーザ用］	８～９ｔ級用≪機械使用条件＝補正なし：岩石割増しコード＝岩石工の割増対象にしない：機械損耗部品補正＝良好：供用日当り運転時間＝1.4時間：交替制による割増し＝交替制を適用しない：異常補正＝0：基礎価格補正＝しない：輸送補正＝しない：運転日当り運転時間＝4.5時間≫	時間	1			M005302003 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	L	9.5			Z040011002 管理費区分 無 刊行物単価
運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	0.2			R0114 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	0.04			R0125 管理費区分 無 二省労務単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-55号　　WYB00011

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	ロータリ除雪車	単位	時間	数量	1	単価	
規格	162KW級(220PS級)						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ロータリ除雪車［ホイール・２ステージ型］	除雪幅２．２～２．６m級　１６０kW級≪機械使用条件＝補正なし：岩石割増しコード＝岩石工の割増対象にしない：機械損耗部品補正＝良好：供用日当り運転時間＝1.4時間：交替制による割増し＝交替制を適用しない：異常補正＝0：基礎価格補正＝しない：輸送補正＝しない：運転日当り運転時間＝4.8時間≫	時間	1			M005007009 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	L	23			Z040011002 管理費区分 無 刊行物単価
運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	0.21			R0114 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	0.04			R0125 管理費区分 無 二省労務単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-56号　　WYB00012

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	除雪ドーザ	単位	時間	数量	1	単価	
規格	アングリング2.1m3,ホイール型11t級						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
アングリングプラウ［除雪ドーザ用］	１１ｔ級用≪機械使用条件＝補正なし：岩石割増しコード＝岩石工の割増対象にしない：機械損耗部品補正＝良好：供用日当り運転時間＝1.5時間：交替制による割増し＝交替制を適用しない：異常補正＝0：基礎価格補正＝しない：輸送補正＝しない：運転日当り運転時間＝4.8時間≫	時間	1			M005302004 管理費区分 無 刊行物単価
除雪ドーザ（ホイール型）　プラウ・バケット兼用型	排ガス型（第２次）　１１ｔ級　２．１ｍ３≪機械使用条件＝補正なし：岩石割増しコード＝岩石工の割増対象にしない：機械損耗部品補正＝良好：供用日当り運転時間＝3.1時間：交替制による割増し＝交替制を適用しない：異常補正＝0：基礎価格補正＝しない：輸送補正＝しない：運転日当り運転時間＝6.6時間≫	時間	1			M005002025 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	L	14			Z040011002 管理費区分 無 刊行物単価
運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	0.16			R0114 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	0.03			R0125 管理費区分 無 二省労務単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-57号　　WYB00041

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	除雪グレーダ	単位	時間	数量	1	単価	
規格	4.0m級						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
除雪グレーダ	ブレード幅４．０m≪機械使用条件＝補正なし：岩石割増しコード＝岩石工の割増対象にしない：機械損耗部品補正＝良好：供用日当り運転時間＝2.3時間：交替制による割増し＝交替制を適用しない：異常補正＝0：基礎価格補正＝しない：輸送補正＝しない：運転日当り運転時間＝5時間≫	時間	1			M005005004 管理費区分 無 刊行物単価
除雪切刃　損耗費（１時間当り）	除雪グレーダ　４．０m級（普）　切刃等損耗費表	時間	1			ZAK6173200 管理費区分 無 刊行物単価
除雪エンドピット　損耗費	同上	時間	1			ZAK6178200 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	L	25			Z040011002 管理費区分 無 刊行物単価
運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	0.2			R0114 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	0.04			R0125 管理費区分 無 二省労務単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-58号　　WYB00010

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	除雪ドーザ	単位	時間	数量	1	単価	
規格	アングリング2.4～2.6m3，ホイール型13t						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
アングリングプラウ［除雪ドーザ用］	１３～１４ｔ級用≪機械使用条件＝補正なし：岩石割増しコード＝岩石工の割増対象にしない：機械損耗部品補正＝良好：供用日当り運転時間＝1.5時間：交替制による割増し＝交替制を適用しない：異常補正＝0：基礎価格補正＝しない：輸送補正＝しない：運転日当り運転時間＝4.8時間≫	時間	1			M005302005 管理費区分 無 刊行物単価
除雪ドーザ（ホイール型）　プラウ・バケット兼用型	排ガス型（第１次）　１３ｔ級　２．４～２．６ｍ３≪機械使用条件＝補正なし：岩石割増しコード＝岩石工の割増対象にしない：機械損耗部品補正＝良好：供用日当り運転時間＝3.1時間：交替制による割増し＝交替制を適用しない：異常補正＝0：基礎価格補正＝しない：輸送補正＝しない：運転日当り運転時間＝6.6時間≫	時間	1			M005002019 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	L	18			Z040011002 管理費区分 無 刊行物単価
運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	0.16			R0114 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	0.03			R0125 管理費区分 無 二省労務単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-59号　　WYB00025

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	除雪ドーザ	単位	時間	数量	1	単価	
規格	アングリング2.1m3,ホイール型11t級						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
アングリングプラウ［除雪ドーザ用］	１１ｔ級用≪機械使用条件＝補正なし：岩石割増しコード＝岩石工の割増対象にしない：機械損耗部品補正＝良好：供用日当り運転時間＝1.5時間：交替制による割増し＝交替制を適用しない：異常補正＝0：基礎価格補正＝しない：輸送補正＝しない：運転日当り運転時間＝4.8時間≫	時間	1			M005302004 管理費区分 無 刊行物単価
除雪ドーザ（ホイール型）　プラウ・バケット兼用型	排ガス型（第２次）　１１ｔ級　２．１ｍ３≪機械使用条件＝補正なし：岩石割増しコード＝岩石工の割増対象にしない：機械損耗部品補正＝良好：供用日当り運転時間＝3.1時間：交替制による割増し＝交替制を適用しない：異常補正＝0：基礎価格補正＝しない：輸送補正＝しない：運転日当り運転時間＝6.6時間≫	時間	1			M005002025 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	L	14			Z040011002 管理費区分 無 刊行物単価
運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	0.16			R0114 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	0.03			R0125 管理費区分 無 二省労務単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-60号　　WYB00026

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	除雪ドーザ	単位	時間	数量	1	単価	
規格	スノーバケット1.3～1.4m3,ホイール型8t級						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
スノーバケット［除雪ドーザ用］	１．２～１．４ｍ３≪機械使用条件＝補正なし：岩石割増しコード＝岩石工の割増対象にしない：機械損耗部品補正＝良好：供用日当り運転時間＝1.6時間：交替制による割増し＝交替制を適用しない：異常補正＝0：基礎価格補正＝しない：輸送補正＝しない：運転日当り運転時間＝4.8時間≫	時間	1			M005306002 管理費区分 無 刊行物単価
除雪ドーザ（ホイール型）　プラウ・バケット兼用型	排ガス型（第１次）　８ｔ級　１．３～１．４ｍ３≪機械使用条件＝補正なし：岩石割増しコード＝岩石工の割増対象にしない：機械損耗部品補正＝良好：供用日当り運転時間＝2.3時間：交替制による割増し＝交替制を適用しない：異常補正＝0：基礎価格補正＝しない：輸送補正＝しない：運転日当り運転時間＝4.9時間≫	時間	1			M005002018 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	L	9.5			Z040011002 管理費区分 無 刊行物単価
運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	0.2			R0114 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	0.04			R0125 管理費区分 無 二省労務単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-61号　　WYB00022

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	ロータリ除雪車	単位	時間	数量	1	単価	
規格	162KW級(220PS級)						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ロータリ除雪車［ホイール・２ステージ型］	除雪幅２．２～２．６m級　１６０kW級≪機械使用条件＝補正なし：岩石割増しコード＝岩石工の割増対象にしない：機械損耗部品補正＝良好：供用日当り運転時間＝1.4時間：交替制による割増し＝交替制を適用しない：異常補正＝0：基礎価格補正＝しない：輸送補正＝しない：運転日当り運転時間＝4.8時間≫	時間	1			M005007009 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	L	23			Z040011002 管理費区分 無 刊行物単価
運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	0.21			R0114 管理費区分 無 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	0.04			R0125 管理費区分 無 二省労務単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-62号　　WYB00050

単価適用年月	20260907
歩掛適用年月	20260907
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	固定材設置	単位	本	数量	100	単価	
規格	D10 曲げ加工 L=50cm W=28kg/100本						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋工　加工	鉄筋材料規格・径＝SD295 D10：ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 賃料補正係数＝標準：	t	0.028			WB240751 管理費区分 無
計						
単価						

集計リスト（機械損料）

	工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当　初	工事区分	河川維持･修繕
				集計区分	機械損料

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
M000101028	ブルドーザ［湿地・排出ガス対策型（1次基準）］	２０ｔ級	時間	277.607			補正有り 刊行物単価
M005306005	スノーバケット［除雪ドーザ用］	２．４～２．６ｍ３	時間	0			刊行物単価
M005002019	除雪ドーザ（ホイール型）　プラウ・バケット兼用型	排ガス型（第１次）　１３ｔ級　２．４～２．６ｍ３	時間	12.6			刊行物単価
M005002024	除雪ドーザ（ホイール型）　プラウ・バケット兼用型	排ガス型（第２次）　８ｔ級　１．３～１．４ｍ３	時間	6.872			刊行物単価
M005302003	アングリングプラウ［除雪ドーザ用］	８～９ｔ級用	時間	6.872			刊行物単価
M005007009	ロータリ除雪車［ホイール・２ステージ型］	除雪幅２．２～２．６m級　１６０kW級	時間	0			刊行物単価
M005302004	アングリングプラウ［除雪ドーザ用］	１１ｔ級用	時間	0			刊行物単価
M005002025	除雪ドーザ（ホイール型）　プラウ・バケット兼用型	排ガス型（第２次）　１１ｔ級　２．１ｍ３	時間	0			刊行物単価
M000202031	バックホウ（クローラ）［標準］	排ガス型（第１次）　山積０．８ｍ３	時間	0			補正有り グリーン 刊行物単価

集計リスト（機械損料）

	工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当　初	工事区分	河川維持･修繕
				集計区分	機械損料

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
M005005004	除雪グレーダ	ブレード幅４．０ｍ	時間	12.6			刊行物単価
M005302005	アングリングプラウ［除雪ドーザ用］	１３～１４ｔ級用	時間	12.6			刊行物単価
M005306002	スノーバケット［除雪ドーザ用］	１．２～１．４ｍ３	時間	0			刊行物単価
M005002018	除雪ドーザ（ホイール型）　プラウ・バケット兼用型	排ガス型（第１次）　８ｔ級　１．３～１．４ｍ３	時間	0			刊行物単価
M002022001	ライトバン［ガソリンエンジン・二輪駆動］	乗車定員５名　排気量１．５Ｌ	時間	9.5			補正有り 刊行物単価
M000302013	トラック［クレーン装置付］	ベーストラック４～４．５ｔ積　吊能力２．９ｔ	供用日	0			補正有り 刊行物単価

集計リスト（賃料）

	工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当　初	工事区分	河川維持･修繕
				集計区分	賃料

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
L001130006	ラフテレーンクレーン［油圧伸縮ジブ型］	２５ｔ吊　排出ｶﾞｽ対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 ｸﾚｰﾝ建設業者置場渡し	日	3.15			刊行物単価
L001005006	ブルドーザ［湿地］	７ｔ級　排出ｶﾞｽ対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0			刊行物単価
L001071001	振動ローラ（土工用）[フラット・シングルドラム型]	運転質量１１～１２ｔ　排出ｶﾞｽ対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0			刊行物単価
L001120001	トラッククレーン［油圧伸縮ジブ型］	４．９ｔ吊　リース置場渡し	日	0			刊行物単価
L001010007	バックホウ（クローラ）［標準］	山積０．８ｍ３（平積０．６ｍ３）　排出ｶﾞｽ対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	5.325			刊行物単価

集計リスト（労務）

	工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当　初	工事区分	河川維持･修繕
				集計区分	労務

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
R0125	土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	10.252			二省労務単価
R0125	土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	0			補正有り 二省労務単価
R0114	運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	90.377			二省労務単価
R0114	運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	0			補正有り 二省労務単価
R0114	運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	0			補正有り 二省労務単価
R0114	運転手（特殊）	割増対象賃金比 0.788	人	0			補正有り 二省労務単価
R0102	普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人	5.112			二省労務単価
R0110	鉄筋工	割増対象賃金比 0.888	人	0.02			二省労務単価
R0115	運転手（一般）	割増対象賃金比 0.813	人	2.374			二省労務単価

集計リスト（労務）

	工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当　初	工事区分	河川維持･修繕
				集計区分	労務

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
R0101	特殊作業員	割増対象賃金比 0.780	人	4.2			二省労務単価
R0803	交通誘導警備員A	割増対象賃金比0.860	人	51			二省労務単価
R0803	交通誘導警備員A	割増対象賃金比0.860	人	0			補正有り 二省労務単価
R0804	交通誘導警備員B	割増対象賃金比 0.907	人	37			二省労務単価
R0804	交通誘導警備員B	割増対象賃金比 0.907	人	0			補正有り 二省労務単価

集計リスト（材料）

	工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当　初	工事区分	河川維持･修繕
				集計区分	材料

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
Y001520000-009	ベンチ		基	0			
Y001664000-023	暗渠排水管		m	0			
Y001664000-024	暗渠排水管	内面波状管φ600　刊行物単価[積算資料9月P521]	m	0			

集計リスト（材料）

	工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当　初	工事区分	河川維持･修繕
				集計区分	材料

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
Z040011002	軽油	ミニローリー渡し	L	6,159.244			刊行物単価
Z006702002	軽油	ミニローリー渡し	L	357.546			刊行物単価
ZS3000004	諸雑費（まるめ）		式	1			
ZAB1222000	土木安定シート	織布 ﾎﾟﾘﾌﾟﾛﾋﾟﾚﾝ(PP) 引張強度1470N/5cm以上級　主として軟弱地盤処理用	ｍ２	0			道建設部策定単価
Z001102008	鉄筋コンクリート用棒鋼	ＳＤ２９５　Ｄ１０　車上渡し	ｔ	0.009			刊行物単価
ZS8000004	諸雑費（率＋まるめ）		式	1			
ZFD0005000	切込砂利	０～４０㎜　路盤用	ｍ３	0			地方資材単価
ZAK6173200	除雪切刃　損耗費（１時間当り）	除雪グレーダ　４．０m級（普）　切刃等損耗費表	時間	12.6			刊行物単価
ZAK6178200	除雪エンドピット　損耗費	除雪グレーダ　４．０m級（普）　切刃等損耗費表	時間	12.596			刊行物単価

集計リスト（材料）

	工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当　初	工事区分	河川維持･修繕
				集計区分	材料

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
Z006704001	ガソリン	レギュラー　スタンド渡し　無鉛　JIS K 2202　2号	L	25.649			刊行物単価
ZS7XX8010	諸経費		式	1			
Z006080001	養生シート	ポリエチレン　３．６×５．４m	枚	8			刊行物単価
ZS7210040	運搬費等率		式	1			

集計リスト（市場単価）

	工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当　初	工事区分	河川維持･修繕
				集計区分	市場単価

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
Q001454003	道路植栽工　支柱撤去　中木	二脚鳥居添木付　八ッ掛竹　添柱　手間のみ	本	0			刊行物単価

集計リスト（その他）

	工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当　初	工事区分	河川維持･修繕
				集計区分	その他

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	運転手（特殊）	旭川市土木事業所設計単価19-55	人	0			
	運転手（特殊）	旭川市土木事業所設計単価19-55	人	0			
	運転手（特殊）	旭川市土木事業所設計単価19-56	人	0			
	運転手（特殊）	旭川市土木事業所設計単価19-56	人	0			
	単管丸パイプ	2.0m　刊行物単価(積算資料9月P270)	本	80			
	ヤシ繊維フィルター材	バイオログ　φ300　刊行物単価(建設物価9月P430)	m	192			
	合成樹脂管　継手	トヨドレンシングル管φ600用　土木事業所設計単価19-20	個	0			

集計リスト（その他）

	工事名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託	当　初	工事区分	河川維持･修繕
				集計区分	その他

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	諸雑費		式	1			

質量２０ｔ以上の建設機械一覧

この設計書内で以下の質量２０ｔ以上の建設機械が使用されています。
！注意！２０ｔ以上の建設機械を使用する場合は、共通仮設費の積上げ項目の運搬費に次の費用を必要に応じて計上してください。
@質量２０ｔ以上の建設機械の貨物自動車等による運搬費
A質量２０ｔ以上の建設機械の分解・組立・輸送に関する費用
B質量２０ｔ以上の建設機械の現場内小運搬に係る分解・組立費

コード	名称	規格	適用
M000101028	ブルドーザ［湿地・排出ガス対策型（1次基準）］ 刊行物単価	２０ｔ級	

レベル1 工種区分	雪堆積場整理	レベル2 工種	雪堆積場整理費

数 量 集 計 表

レベル3 種 別	レベル4 細 目	レベル5 規 格	積算用 単 位	数量計算 用単位	数 量 区 分	再 計	合 計			内訳数量表 別紙	備 考
雪堆積場整理業務	【開設形態:一般】 雪押・押上（日中）	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級, H＜9.0m	m3	m3	合 計	138,804	138,803.50				概数
		湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級, H≧9.0m	m3	m3	合 計	0	0.00				概数
	【開設形態:一般】 雪押・押上（夜間）	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級, H＜9.0m	m3	m3	合 計	0	0.00				概数
		湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級, H≧9.0m	m3	m3	合 計	0	0.00				概数
	【開設形態:一般】 雪押・押上（舗装施設用）	ﾄﾞｰｻﾞSB2.4～2.6m3, 5.0km/h	日	日	合 計	0	0.00				概数
	【開設形態:一般】 開設日当人件費（昼間）	運転手 ２台相当 ８時から１７時	日	日	合 計	51	51.00				概数
	【開設形態:一般】 開設日当人件費（夜間）	運転手 １台相当 １７時から８時 ２交代	日	日	合 計	0	0.00				概数
	雪押・押上（嵩上げ）	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級,	時間	時間	合 計	0	0.00				概数
	雪堆積場場内準備除雪	アングリング8t級1.3～1.4m3級	m2	m2	合 計	42,887	42886.91				概数
	雪堆積場開設準備	ロータリ除雪車 162KW級(220PS)	時間	時間	合 計	0	0.00				概数
		ドーザ[A]2.1m3	時間	時間	合 計	0	0.00				概数
		バックホウ0.80m3 スロープ用 1箇所8h	時間	時間	合 計	0	0.00				概数
	養生シート敷設	PPシート(ロール), W=2.0m シートの割増含む	m2	m2	合 計	0	0.00				概数
	固定材設置	D10, 曲げ加工, L=50cm W=28kg/100本	本	本	合 計	0	0				概数
	砂利敷均	切込砂利0～40mm, t=20cm	m3	m3	合 計	0	0.00				概数
	搬入路路面整正	グレーダ3.7m 5.0km/h, ドーザ[A]2.4～2.6m3 5.0km/h	km	km	合 計	63	63.19				概数
	通路除雪	ドーザ[A]2.1m3 5.0km/h, ドーザ[SB]1.3～1.4m3 5.0km/h	km	km	合 計	0	0				概数
	臨時巡回	ライトバン	回	回	合 計	19	19				概数
	後片付除雪	ロータリ 5.0h/回, バックホウ0.8m3級 2.0h/回	回	回	合 計	0	0				概数
	背無ﾍﾞﾝﾁ撤去	20≦W＜30kg 設置歩掛×50%	基	基	合 計	0	0				概数
	車止石撤去	200kg＜W≦500kg	個	個	合 計	0	0				概数

レベル1 工種区分	雪堆積場整理	レベル2 工種	雪堆積場整理費

数　量　集　計　表

レベル3 種別	レベル4 細目	レベル5 規格	積算用単位	数量計算用単位	数量区分	再計	合計			内訳数量表別紙	備考
雪堆積場整理業務	人力木杭撤去	末口9～12cm 1.2m	本	本	合計	0	0				概数
	ｻｯｶｰｺﾞｰﾙﾎﾟｽﾄ撤去	200≦W＜500kg 設置歩掛×50%	基	基	合計	0	0				概数
	水切素掘側溝	法面整形なし	m	m	合計	776	776				概数
	水切素掘側溝	法面整形あり	m	m	合計	0	0				概数
	沈砂地	山積み0.8BH 土砂	箇所	箇所	合計	8	8				概数
	ﾔｼ繊維ﾌｨﾙﾀｰ材（新材）	φ300　２列３段	m	m	合計	192	192				概数
	ﾔｼ繊維ﾌｨﾙﾀｰ材（再使用）	φ300　２列３段	m	m	合計	0	0				概数
	合成樹脂管（新材）	φ600	m	m	合計	0	0				概数
	合成樹脂管（再利用）	φ600	m	m	合計	0	0				概数
	合成樹脂管 継手	φ600用	m	m	合計	0	0				概数
	現場発生品・支給品運搬	L=0.0km，200kg≦W＜300kg （合成樹脂管）	回	回	合計	0	0				概数
		L=0.0km，300kg≦W＜500kg （ヤシ繊維フィルター材）	回	回	合計	0	0				概数
	雪運搬車指導	普通作業員1人	人	人	合計	3	3				概数

レベル1 工種区分	雪堆積場整理	レベル2 工種	仮設工

数　量　集　計　表

レベル3 種別	レベル4 細目	レベル5 規格	積算用単位	数量計算用単位	数量区分	再計	合計			内訳数量表別紙	備考
交通管理工	交通誘導警備員A（日中）	検定合格警備員 交替要員無し	人	人	合計	51	51				概数
	交通誘導警備員A（夜間）	検定合格警備員 交替要員無し	人	人	合計	0	0				概数
	交通誘導警備員B（日中）	交替要員無し	人	人	合計	37	37				概数
	交通誘導警備員B（夜間）	交替要員無し	人	人	合計	0	0				概数

レベル1 工種区分	共通仮設費	レベル2 工種	共通仮設費（積上分）

数　量　集　計　表

レベル3 種別	レベル4 細目	レベル5 規格	積算用単位	数量計算用単位	数量区分	再計	合計			内訳数量表別紙	備考
運搬費	重建設機械分解 組立輸送費	湿地ブルドーザ ２０ｔ級	回	回	合計	3	3				概数

雪堆積場整理

数　量　計　算　書

Ｎｏ.1

名　称	規　格	算　式	数　量	単位
		別紙堆積量積算書より		
【開設形態:一般】 雪押・押上（日中）	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級, 排出ｶﾞｽ対策型(1次基準値) H＜9.0m	東鷹栖雪堆積場　断面積(m2) × 延長(m) = 雪押し量(m3)	138,803.50	m3
		断面積　(29.60 ＋ 36.60)× 3.50 ÷ 2 = 115.85		
		W1　W2　H		
		雪押し量　115.85 × 370.00 = 42,864.50		
		断面積　L		
		東鷹栖上流雪堆積場　断面積(m2) × 延長(m) = 雪押し量(m3)		
		断面積　(25.30 ＋ 33.70)× 4.20 ÷ 2 = 123.90		
		W1　W2　H		
		雪押し量　123.90 × 450.00 = 55,755.00		
		断面積　L		
		旭永雪堆積場　断面積(m2) × 延長(m) = 雪押し量(m3)		
		断面積　(11.00 ＋ 17.70)× 3.50 ÷ 2 = 50.23		
		W1　W2　H		
		雪押し量　50.23 × 800.00 = 40,184.00		
		断面積　L		
		東鷹栖雪堆積場+東鷹栖上流雪堆積場+旭永雪堆積場　42,864.5 ＋ 55,755.00 ＋ 40,184.00 = 138,803.50		
	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級, 排出ｶﾞｽ対策型(1次基準値) H≧9.0m		0.00	m3
		断面積　(＋)× ÷ 2 = 0.00		
		W1　W2　H		
		雪押し量　0.00 × = 0.00		
		断面積　L		
		合計　雪押し量 = 0.00		
		昼間作業　８０．００％　0.00 × 0.80 = 0.00		
【開設形態:一般】 雪押・押上（夜間）	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級, 排出ｶﾞｽ対策型(1次基準値) H＜9.0m	夜間作業　２０．００％　0.00 × 0.20 = 0.00 雪押・押上より	0.00	m3
	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級, 排出ｶﾞｽ対策型(1次基準値) H≧9.0m	夜間作業　２０．００％　0.00 × 0.20 = 0.00 雪押・押上より	0.00	m3
【開設形態:一般】 雪押・押上（舗装施設用）	ﾄﾞｰｻﾞSB2.4～2.6m3，5.0km/h		0.00	日
【開設形態:一般】 開設日当人件費（昼間）	運転手　２台相当 ８時から１７時	旭永雪堆積場開設期間　2027年1月6日～2027年1月21日(内週休日2日)　14 = 14	51	日
		東鷹栖上流雪堆積場開設期間　2027年1月25日～2027年2月14日(内週休日2日)　19 = 19		
		東鷹栖雪堆積場開設期間　2027年2月15日～2027年3月8日(内週休日2日)　18 = 18		
【開設形態:一般】 開設日当人件費（夜間）	運転手　１台相当 １７時から８時　２交代	= 0	0	日
雪押・押上（嵩上げ）	湿地ﾌﾞﾙﾄﾞｰｻﾞ20t級, 排出ｶﾞｽ対策型(1次基準値)		0.00	時間
雪堆積場場内準備除雪	アングリング8t級1.3～1.4m3級	使用面積　13,542.00 + 15,183.01 + 14,161.90 = 42,886.91 現況平面図より　東鷹栖　東鷹栖上流　旭永	42886.91	m2
雪堆積場開設準備	ロータリ除雪車 162KW級(220PS)		0.00	時間
	ドーザ[A]2.1m3		0.00	時間
	バックホウ0.80m3 スロープ用 1箇所8h		0.00	時間
養生シート敷設	PPシート(ロール)，W=2.0m シートの割増含む	幅　× 延長　m ＝	0.00	m2
		幅　× 延長　m ＝		
		合計 =		
固定材設置	D10，曲げ加工，L=50cm W=28kg/100本	平面図･沈砂池周辺標準図より =	0	本
砂利敷均	切込砂利0～40mm, t=20cm	搬入資材実績調書より =	0.00	m3

旭　川　市

雪堆積場整理

数　量　計　算　書

Ｎｏ.２

名　称	規　格	算　式	数　量	単位
搬入路路面整正	グレーダ3.7m 5.0km/h, ドーザ[A]2.4～2.6m3 5.0km/h	計画平面図より　東鷹栖上流　(476.00 ＋ 480.00 ＋ 456.00 × 2	63.19	km
		※456.00m,200.00mは、東鷹栖の計画平面図に記載されている。		
		＋ 200.00 ＋ 24)÷ 1,000 = 2.09		
		東鷹栖　(456.00 × 2 ＋ 200.00)÷ 1,000 = 1.11		
		旭永　245.00 ÷ 1,000 = 0.25		
		東鷹栖上流雪堆積場(シーズン回数(過去実績))　19回 × 2.09 = 39.71		
		東鷹栖雪堆積場(シーズン回数(過去実績))　18回 × 1.11 = 19.98		
		旭永雪堆積場(シーズン回数(過去実績))　14回 × 0.25 = 3.50		
		合計 = 63.19		
通路除雪	ドーザ[A]2.1m3 5.0km/h, ドーザ[SB]1.3～1.4m3 5.0km/h		0	km
臨時巡回	ライトバン	旭永雪堆積場：想定閉鎖日(1月21日)の翌週から業務履行日の最終週まで1週間に1度→10日 = 10		
		東鷹栖上流雪堆積場：想定閉鎖日(2月14日)の翌週から業務履行日の最終週まで1週間に1度→6日 = 6		
		東鷹栖雪堆積場：想定閉鎖日(3月8日)の翌週から業務履行日の最終週まで1週間に1度→3日 = 3		
		合計 = 19	19	回
後片付除雪	ロータリ 5.0h/回, バックホウ0.8m3級 2.0h/回		0	回
背無ﾍﾞﾝﾁ撤去	20≦W＜30kg 設置歩掛×50%		0	基
車止石撤去	200kg＜W≦500kg		0	個
人力木杭撤去	末口9～12cm 1.2m		0	本
ｻｯｶｰｺﾞｰﾙﾎﾟｽﾄ撤去	200≦W＜500kg 設置歩掛×50%		0	基
水切素掘側溝	法面整形なし	旭永雪堆積場　32.00 ＋ 55.00 ＋ 370.00 ＋ 13.00 × 2 = 483		
		東鷹栖雪堆積場　70.00 ＋ 155.00 ＋ 68.00 = 293		
		合計 = 776	776	m
水切素掘側溝	法面整形あり		0	m
沈砂地	山積み0.8BH 土砂	計画平面図・沈砂池周辺標準図より　旭永雪堆積場　3箇所×2連結 = 6		
		床堀り　1箇所当たり19.5m3　1 箇所19.5m3		m3
		ブルーシート　1枚当たり3.6m×5.4m　1 箇所 1 枚		枚
		固定材設置　D10,曲げ加工 L=50cm,W=28kg/100本　1 箇所４本		本
		単管丸パイプ　1本当たり2.0m　1 箇所１０本		本
		計画平面図・沈砂池周辺標準図より　東鷹栖雪堆積場　1箇所×2連結 = 2		
		床堀り　1箇所当たり19.5m3　1 箇所19.5m3		m3
		ブルーシート　1枚当たり3.6m×5.4m　1 箇所 1 枚		枚
		固定材設置　D10,曲げ加工 L=50cm,W=28kg/100本　1 箇所４本		本
		単管丸パイプ　1本当たり2.0m　1 箇所１０本		本
		合計　沈砂池 ＝ 8	8	箇所
ﾔｼ繊維ﾌｨﾙﾀｰ材（新材）	φ300　２列３段	沈砂池周辺標準図より(1箇所あたりの延長)×(沈砂池箇所数)	192	m
		24 × 8 = 192		
ﾔｼ繊維ﾌｨﾙﾀｰ材（再使用）	φ300　２列３段		0	m
合成樹脂管（新材）	φ600		0	m
合成樹脂管（再利用）	φ600		0	m
合成樹脂管 継手	φ600用		0	m

雪堆積場整理

数　量　計　算　書　　Ｎｏ.３

名　称	規　格	算　式	数　量	単位
現場発生品・支給品運搬	L=0.0km，200kg≦W＜300kg（合成樹脂管）		0	回
	L=0.0km，300kg≦W＜500kg（ヤシ繊維フィルター材）	再利用ヤシ繊維フィルター材　0.0 m × 7.5 kg/m ÷ 500 kg　0.00 = 0.00	0	回
		往路運搬数量　単位重量		
		0.0 m × 7.5 kg/m ÷ 500 kg　0.00 = 0.00		
		復路運搬数量　単位重量		
		0.0 回 ＋ 0.0 回　0.00 = 0.00		
		往路　復路		
雪運搬車指導	普通作業員1人	初降雪日以降雪搬入開始日～3日間，雪運搬車の搬入箇所等の案内　3	3	人

仮設工

数　量　計　算　書　　Ｎｏ.４

名　称	規　格	算　式	数　量	単位
交通誘導警備員A（日中）	検定合格警備員 交替要員無し	旭永雪堆積場開設期間　2027年1月6日～2027年1月21日(内週休日2日)　= 14	51	人
		東鷹栖上流雪堆積場開設期間　2027年1月25日～2027年2月14日(内週休日2日)　= 19		
		東鷹栖雪堆積場開設期間　2027年2月15日～2027年3月8日(内週休日2日)　= 18		
		合計　14 + 19 + 18　= 51		
交通誘導警備員A（夜間）	検定合格警備員 交替要員無し	過年度実績より	0	人
交通誘導警備員B（日中）	交替要員無し	東鷹栖上流雪堆積場開設期間　2027年1月25日～2027年2月14日(内週休日2日)　= 19		
		東鷹栖雪堆積場開設期間　2027年2月15日～2027年3月8日(内週休日2日)　= 18		
		合計　19 + 18　= 37	37	人
交通誘導警備員B（夜間）	交替要員無し	過年度実績より	0	人

旭　川　市

共通仮設費（積上分）

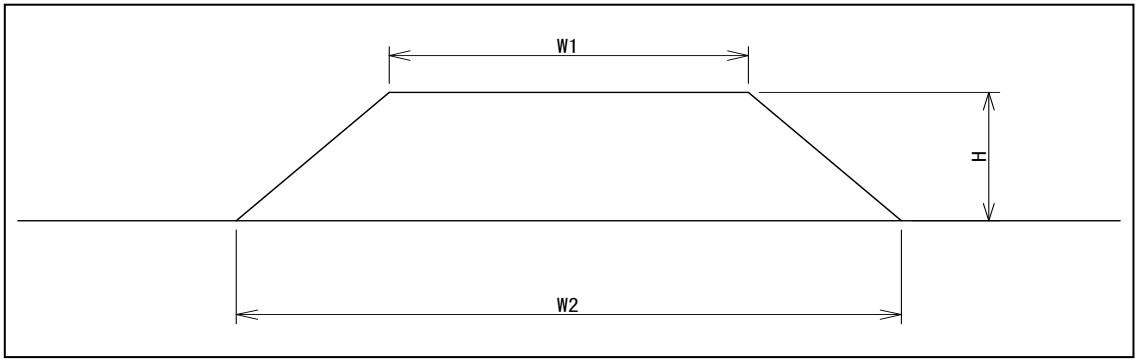
数　量　計　算　書　　Ｎｏ.５

名　称	規　格	算　式	数　量	単位
【運搬費】 重建設機械分解 組立輸送費	湿地ブルドーザ ２０ｔ級	基地　～　旭永堆積場　1回		
		旭永堆積場　～　東鷹栖・東鷹栖上流堆積場　1回		
		東鷹栖・東鷹栖上流堆積場　～　基地　1回　合計　= 3	3	回

旭　川　市

（別紙堆積量積算書　参考資料）

令和8年度　東鷹栖雪堆積場(下流)



延長　L=　　370.00 m

使用面積 13542.00　m2

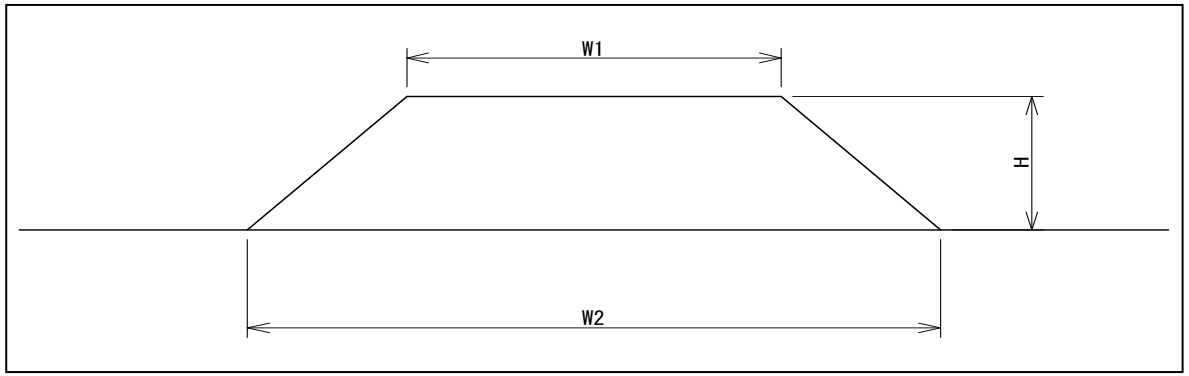
築堤高最大　　4.0 m	築堤高最小　　3.0 m	築堤高平均　　3.5 m

雪高(H)	W1	W2
3.5 m	29.6 m	36.6 m

※W1・W2は平均参考値

（別紙堆積量積算書　参考資料）

令和8年度　東鷹栖上流雪堆積場



延長　L=　　450.00 m

使用面積　15183.01 m2

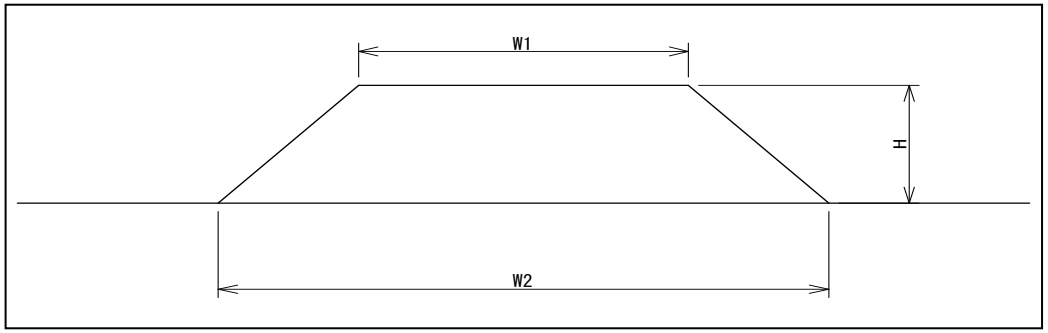
築堤高最大　　4.8 m	築堤高最小　　3.5 m	築堤高平均　　4.2 m

雪高(H)	W1	W2
4.2 m	25.3 m	33.7 m

※W1・W2は平均参考値

（別紙堆積量積算書　参考資料）

令和8年度　旭永雪堆積場



延長　L=　　800.00 m

使用面積 14161.90　m2

築堤高最大　　4.0 m	築堤高最小　　3.0 m	築堤高平均　　3.5 m

雪高(H)	W1	W2
3.5 m	11.0 m	17.7 m

※W1・W2は平均参考値

2 級 基 準 点 成 果 表

点　名	X座標	Y座標	標　高
石狩川H14-No.26	-20,022.749	14,048.798	137.758
石狩川H14-No.28	-19,551.753	14,259.212	136.480

河 川 距 離 標 成 果 表

点　名	X座標	Y座標	標　高
R8-164	-19,891.299	14,125.464	135.908
R0-165	-19,736.792	14,182.098	136.353
R2-165	-19,507.954	14,271.530	136.932
R4-165	-19,303.688	14,394.239	137.798

用地境界仮杭成果表

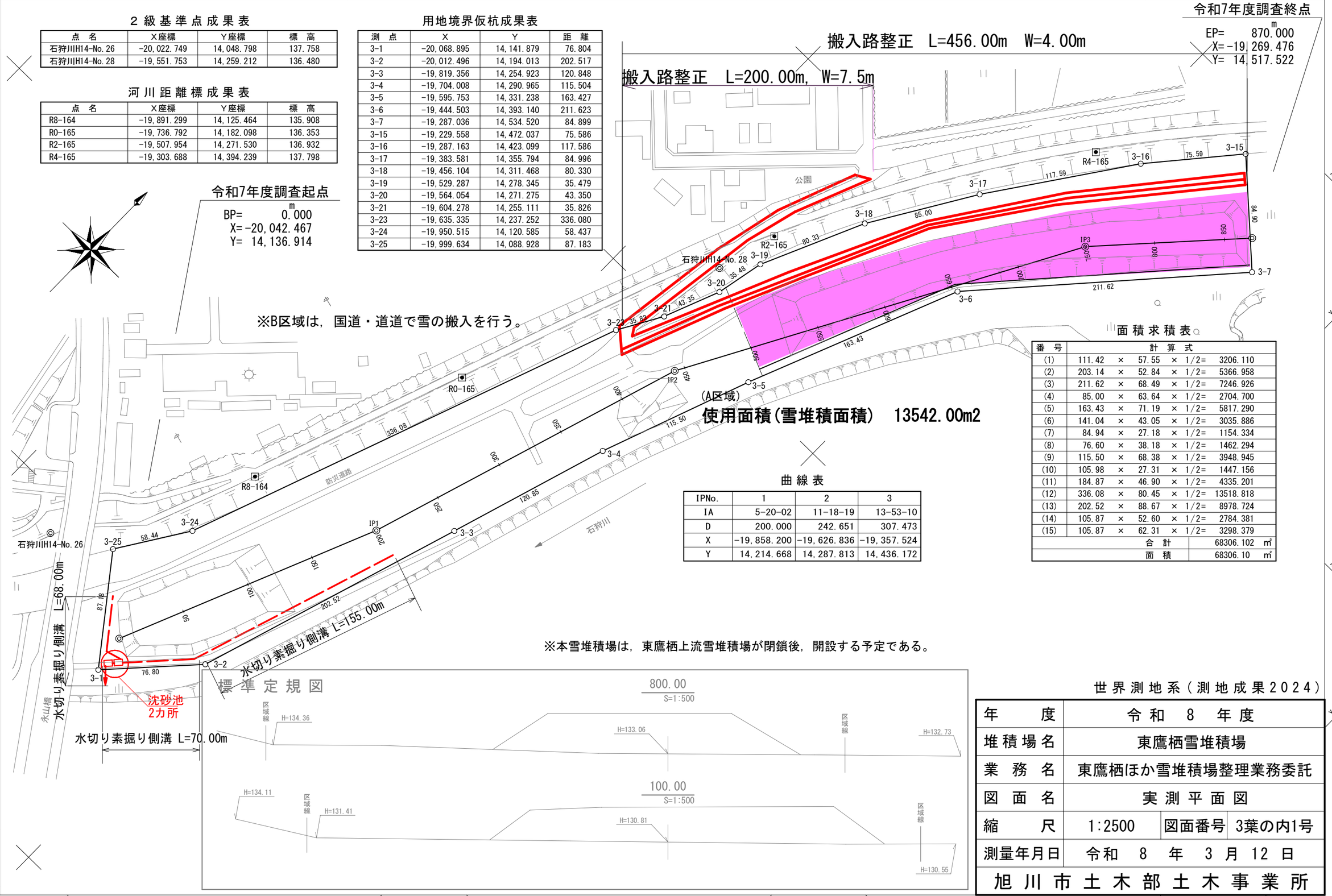
測　点	X	Y	距　離
3-1	-20,068.895	14,141.879	76.804
3-2	-20,012.496	14,194.013	202.517
3-3	-19,819.356	14,254.923	120.848
3-4	-19,704.008	14,290.965	115.504
3-5	-19,595.753	14,331.238	163.427
3-6	-19,444.503	14,393.140	211.623
3-7	-19,287.036	14,534.520	84.899
3-15	-19,229.558	14,472.037	75.586
3-16	-19,287.163	14,423.099	117.586
3-17	-19,383.581	14,355.794	84.996
3-18	-19,456.104	14,311.468	80.330
3-19	-19,529.287	14,278.345	35.479
3-20	-19,564.054	14,271.275	43.350
3-21	-19,604.278	14,255.111	35.826
3-23	-19,635.335	14,237.252	336.080
3-24	-19,950.515	14,120.585	58.437
3-25	-19,999.634	14,088.928	87.183

令和7年度調査起点

BP= 0.000 m
X=-20,042.467
Y= 14,136.914

令和7年度調査終点

EP= 870.000 m
X=-19,269.476
Y= 14,517.522



曲 線 表

IPNo.	1	2	3
IA	5-20-02	11-18-19	13-53-10
D	200.000	242.651	307.473
X	-19,858.200	-19,626.836	-19,357.524
Y	14,214.668	14,287.813	14,436.172

面 積 求 積 表

番　号	計　算　式					
(1)	111.42	×	57.55	×	1/2=	3206.110
(2)	203.14	×	52.84	×	1/2=	5366.958
(3)	211.62	×	68.49	×	1/2=	7246.926
(4)	85.00	×	63.64	×	1/2=	2704.700
(5)	163.43	×	71.19	×	1/2=	5817.290
(6)	141.04	×	43.05	×	1/2=	3035.886
(7)	84.94	×	27.18	×	1/2=	1154.334
(8)	76.60	×	38.18	×	1/2=	1462.294
(9)	115.50	×	68.38	×	1/2=	3948.945
(10)	105.98	×	27.31	×	1/2=	1447.156
(11)	184.87	×	46.90	×	1/2=	4335.201
(12)	336.08	×	80.45	×	1/2=	13518.818
(13)	202.52	×	88.67	×	1/2=	8978.724
(14)	105.87	×	52.60	×	1/2=	2784.381
(15)	105.87	×	62.31	×	1/2=	3298.379
合　計						68306.102 ㎡
面　積						68306.10 ㎡

世界測地系（測地成果2024）

年　　度	令和　8　年度		
堆積場名	東鷹栖雪堆積場		
業　務　名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託		
図　面　名	実 測 平 面 図		
縮　　尺	1:2500	図面番号	3葉の内1号
測量年月日	令和　8　年　3　月　12　日		
旭 川 市 土 木 部 土 木 事 業 所			

2 級 基 準 点 成 果 表

点　名	X座標	Y座標	標　高
石狩川H14-No.30	-19,072.673	14,619.523	138.411

河 川 距 離 標 成 果 表

点　名	X座標	Y座標	標　高
R4-165	-19,303.688	14,394.239	137.798
R6-165	-19,144.713	14,544.030	137.301
R8-165	-18,982.191	14,710.186	139.229

令和7年度調査起点

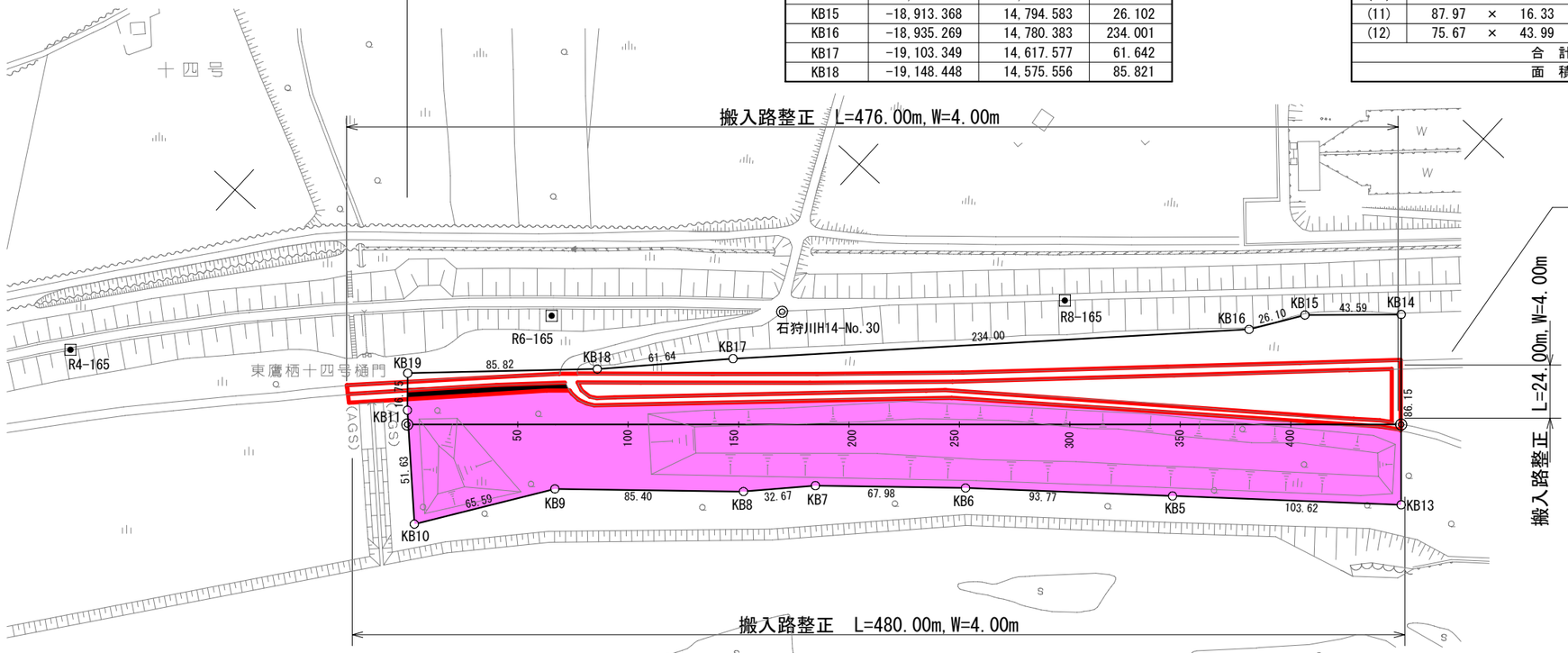
BP= 0.000 m
X=-19,225.215
Y= 14,529.303

用地境界仮杭成果表

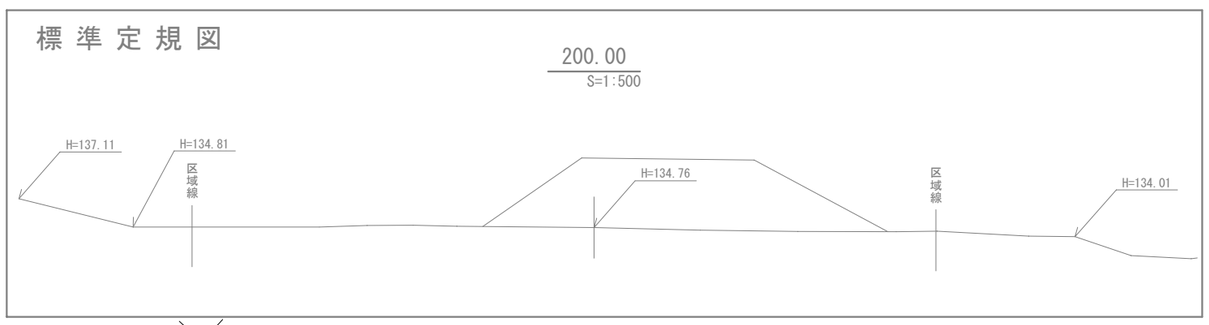
点　名	X	Y	距　離
KB19	-19,207.976	14,513.737	16.749
KB11	-19,220.407	14,524.962	51.631
KB10	-19,256.171	14,562.201	65.586
KB9	-19,201.341	14,598.190	85.403
KB8	-19,144.355	14,661.800	32.668
KB7	-19,120.309	14,683.913	67.979
KB6	-19,075.032	14,734.619	93.774
KB5	-19,014.197	14,805.982	103.617
KB13	-18,946.976	14,884.835	86.151
KB14	-18,883.625	14,826.452	43.592
KB15	-18,913.368	14,794.583	26.102
KB16	-18,935.269	14,780.383	234.001
KB17	-19,103.349	14,617.577	61.642
KB18	-19,148.448	14,575.556	85.821

面 積 求 積 表

番　号	計　算　式					
(1)	96.31	×	38.99	×	1/2=	1877.563
(2)	105.11	×	23.35	×	1/2=	1227.159
(3)	105.11	×	75.59	×	1/2=	3972.632
(4)	147.06	×	48.89	×	1/2=	3594.881
(5)	234.00	×	64.37	×	1/2=	7531.290
(6)	120.42	×	32.08	×	1/2=	1931.536
(7)	68.47	×	28.77	×	1/2=	984.940
(8)	86.34	×	43.06	×	1/2=	1858.900
(9)	86.34	×	53.91	×	1/2=	2327.294
(10)	87.97	×	48.94	×	1/2=	2152.625
(11)	87.97	×	16.33	×	1/2=	718.275
(12)	75.67	×	43.99	×	1/2=	1664.361
合　計						29841.456 ㎡
面　積						29841.45 ㎡



使用面積(雪堆積面積)　15183.01m2



世界測地系（測地成果2024）

年　　度	令和　8　年度		
堆積場名	東鷹栖上流雪堆積場		
業 務 名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託		
図 面 名	実 測 平 面 図		
縮　　尺	1:2500	図面番号	3葉の内2号
測量年月日	令和　8　年　3　月　12　日		
旭 川 市 土 木 部 土 木 事 業 所			

③ 旭永雪堆積場
実測平面図　S=1:2,500

2級基準点成果表

点　名	X座標	Y座標	標　高
牛朱別川H14－NO.24	-23,499.548	16,002.079	130.364
牛朱別川H14－NO.27	-23,397.442	16,556.037	135.088

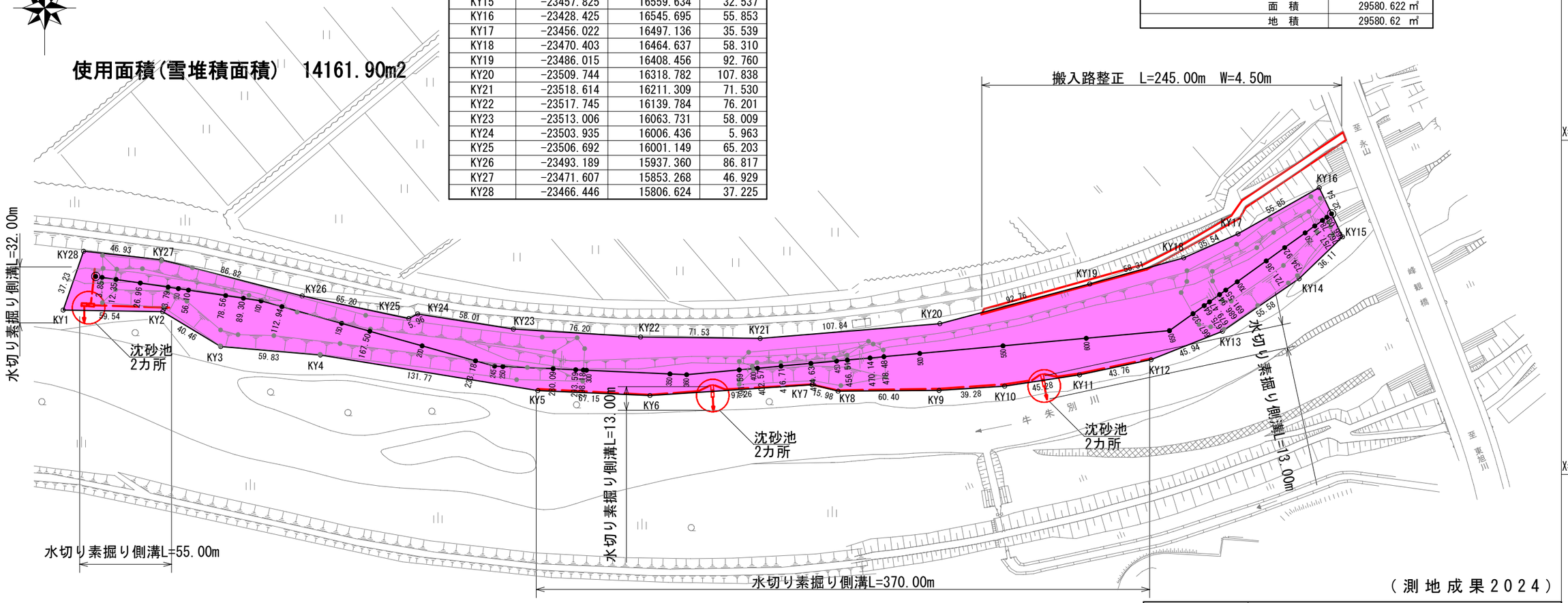
用地境界仮杭成果表

測　点	X	Y	距　離
KY1	-23501.622	15794.444	59.538
KY2	-23502.605	15853.974	40.456
KY3	-23523.440	15888.652	59.828
KY4	-23528.513	15948.265	131.771
KY5	-23549.792	16078.307	67.147
KY6	-23552.748	16145.389	97.257
KY7	-23546.283	16242.431	15.984
KY8	-23550.129	16257.945	60.398
KY9	-23549.692	16318.341	39.284
KY10	-23547.150	16357.543	45.279
KY11	-23540.348	16402.308	43.755
KY12	-23531.307	16445.119	45.942
KY13	-23514.320	16487.805	55.576
KY14	-23482.895	16533.644	36.111
KY15	-23457.825	16559.634	32.537
KY16	-23428.425	16545.695	55.853
KY17	-23456.022	16497.136	35.539
KY18	-23470.403	16464.637	58.310
KY19	-23486.015	16408.456	92.760
KY20	-23509.744	16318.782	107.838
KY21	-23518.614	16211.309	71.530
KY22	-23517.745	16139.784	76.201
KY23	-23513.006	16063.731	58.009
KY24	-23503.935	16006.436	5.963
KY25	-23506.692	16001.149	65.203
KY26	-23493.189	15937.360	86.817
KY27	-23471.607	15853.268	46.929
KY28	-23466.446	15806.624	37.225

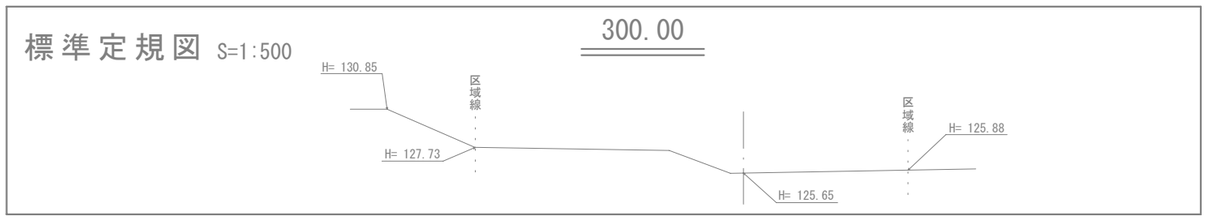
面積求積表

番　号	計　算　式	番　号	計　算　式
(1)	59.58 × 35.35 × 1/2 ＝ 1053.076	(14)	107.84 × 30.14 × 1/2 ＝ 1625.148
(2)	59.58 × 24.21 × 1/2 ＝ 721.215	(15)	84.64 × 10.17 × 1/2 ＝ 430.394
(3)	62.76 × 16.89 × 1/2 ＝ 530.008	(16)	73.02 × 33.04 × 1/2 ＝ 1206.290
(4)	86.82 × 41.41 × 1/2 ＝ 1797.608	(17)	53.87 × 29.05 × 1/2 ＝ 782.461
(5)	59.83 × 34.27 × 1/2 ＝ 1025.187	(18)	92.76 × 46.08 × 1/2 ＝ 2137.190
(6)	65.20 × 32.30 × 1/2 ＝ 1052.980	(19)	79.56 × 30.05 × 1/2 ＝ 1195.389
(7)	131.77 × 30.08 × 1/2 ＝ 1981.820	(20)	58.27 × 38.96 × 1/2 ＝ 1135.099
(8)	88.38 × 4.99 × 1/2 ＝ 220.508	(21)	63.96 × 48.74 × 1/2 ＝ 1558.705
(9)	85.25 × 23.17 × 1/2 ＝ 987.621	(22)	63.96 × 35.47 × 1/2 ＝ 1134.330
(10)	76.20 × 35.81 × 1/2 ＝ 1364.361	(23)	59.04 × 29.82 × 1/2 ＝ 880.286
(11)	69.33 × 33.63 × 1/2 ＝ 1165.783	(24)	59.04 × 40.30 × 1/2 ＝ 1189.656
(12)	74.23 × 33.66 × 1/2 ＝ 1249.290	(25)	55.85 × 41.40 × 1/2 ＝ 1156.095
(13)	97.26 × 29.68 × 1/2 ＝ 1443.338	(26)	55.79 × 19.96 × 1/2 ＝ 556.784
		面　積	29580.622 ㎡
		地　積	29580.62 ㎡

使用面積(雪堆積面積)　14161.90m2



（測地成果2024）

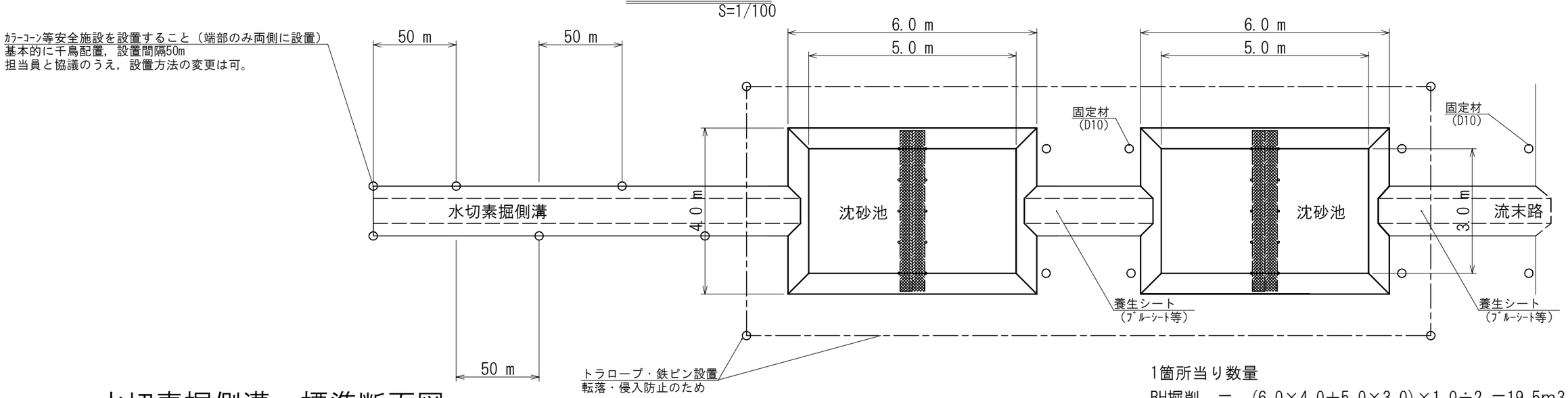


年　　度	令和　8　年度		
堆積場名	旭永雪堆積場		
業　務　名	東鷹栖ほか雪堆積場整理業務委託		
図　面　名	実測平面図		
縮　　尺	1:2500	図面番号	3葉の内3号
測量年月日	令和 8 年 3 月 10 日		
旭川市土木部土木事業所			

沈砂池周辺標準図

平　面　図

S=1/100

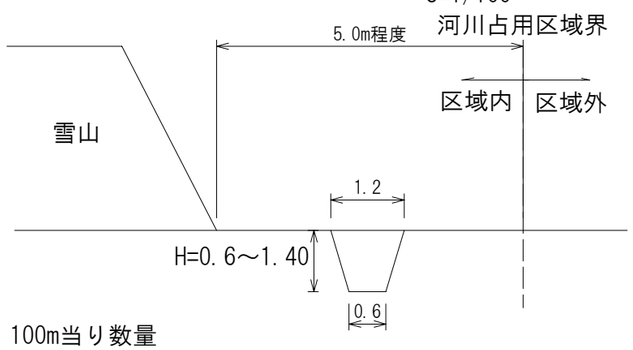


1箇所当り数量

BH掘削　＝　(6.0×4.0＋5.0×3.0)×1.0÷2 ＝19.5m3

水切素掘側溝　標準断面図

S=1/100



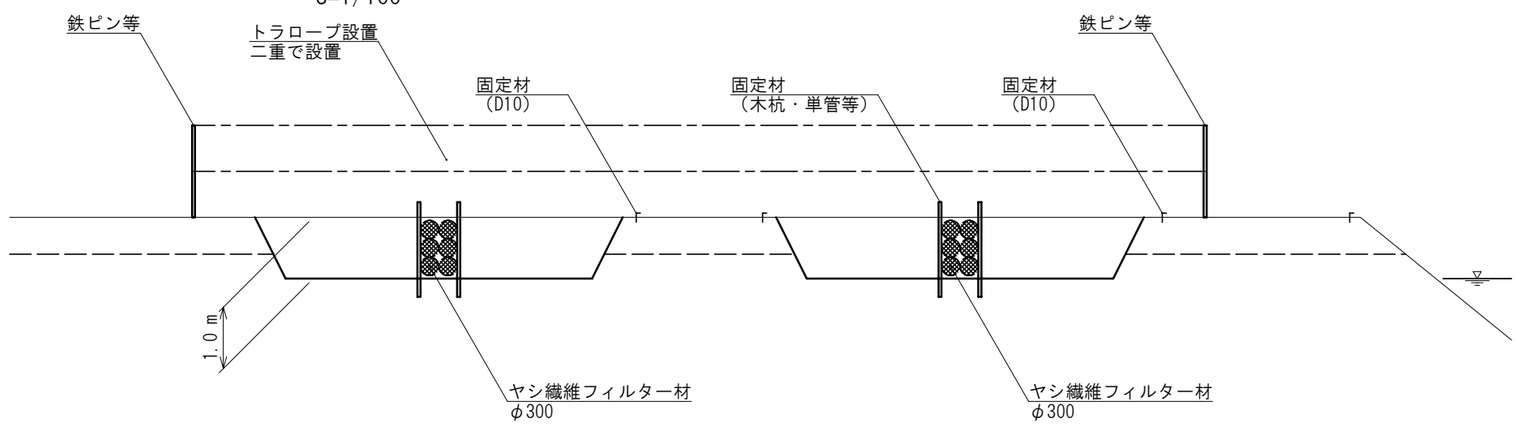
100m当り数量

断面積　＝　(0.60＋1.20)×1.0÷2 ＝0.90m2

BH掘削　＝　0.90×100＝90.0m3

断　面　図

S=1/100



※当設計は養生シートを計上しているが，協議簿により導水管等も使用可である。

※養生シート等は水路部の洗掘防止に使用の事。

沈砂池１箇所当たり使用材料

沈砂池：1箇所

ヤシ繊維フィルター材（φ300）：4m×2列×3段＝24m

ヤシ繊維フィルター材　1mあたり7.5kg

ブルーシート（3.6m×5.4m）：1枚

固定材（D10）：4本

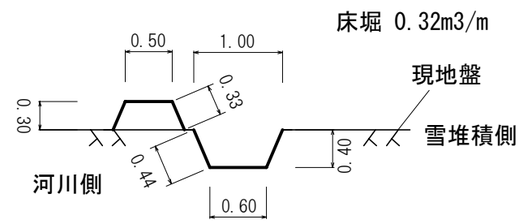
単管丸パイプ（2m）：10本

水切素掘側溝数量

100m当り数量

断面積　＝　(0.60＋1.00)×0.4÷2 ＝0.32m2

BH掘削　＝　0.32×100m＝32.0m3

盛土法面整形＝0.33m×2（両側）×100m＝66.0m2

水切素掘側溝　断面図